

県北の農林業

2023

(令和5年度)

長崎県県北振興局 農林部

はじめに

県北地域は、中山間地域や離島・半島が多く、地理的に厳しい条件にありますが、これまでの農林業に携わる皆様の創意工夫と努力の積み重ねにより、農業においては、水稲と肉用牛、みかん、野菜、花き、茶、葉たばこ等の多様な複合経営が展開され、林業においては、人工林の間伐を主体とした木材生産と特用林産物である菌床しいたけの生産が行われています。

今日の農林業・農山村を取り巻く環境は、人口減少の加速化と高齢化の進展により、担い手の減少、労力不足が危惧される状況です。

そのようななか、国においては令和2年3月に「食料・農業・農村基本計画」が閣議決定され、農業の成長産業化を進める「産業政策」と、多面的機能の発揮を図る「地域政策」として、生産基盤の強化やスマート農業の加速化、地域政策の総合化等の施策を推進することとされました。

長崎県におきましても、若者から「選ばれる」、魅力ある農林業・暮らしやすい農山村の実現を目指すことを基本理念として、農林業・農山村を取り巻く諸課題に対応するため、「第3期ながさき農林業・農山村活性化計画」が令和3年度から5年間の施策の方向を示す計画として始動しました。

本計画では、農林業の生産性向上等により産地の維持・拡大を実現する「産地対策」と、多様な住民が活躍し、支えあう持続可能な集落を実現する「集落対策」を車の両輪として施策を展開していくこととしています。

県北地域におきましても、スマート農業技術導入によるみかん産地のブランド力の向上、環境制御技術の導入や水田の汎用化・畑地化等による園芸品目の振興、肉用牛の生産基盤強化による生産規模の維持・拡大などの戦略を重点的に推進していきます。

施策の推進にあたっては、農林業に携わる方々をはじめ行政や農業協同組合、森林組合など関係団体が一丸となって取り組むことが重要です。

次代につながる農林業振興のため、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年12月

県北振興局農林部長 溝口 聖

目 次

1．県北地域の概要	1
2．県北農林業の概要	
1 農家数	2
2 農家人口	5
3 耕地の状況	7
4 農業産出額	9
5 耕作放棄地の状況	10
6 イノシシによる被害状況	11
7 林業と森林土木	12
3．県北振興局関係組織	17
4．第3期ながさき農林業・農山村活性化計画の概要	
1 基本理念	18
2 基本目標	18
3 展開方向	19
4 施策体系	20
5 地域別振興方策の現況と目標（県北地域）	21
5．農業振興	
1 令和5年度普及指導活動方針	26
2 令和5年度普及計画活動一覧	34
3 令和4年度事業実績	35
6．農村整備	
1 ながさき農業農村整備推進計画の基本理念と目標	39
2 県北地域振興計画	40
3 令和5年度県北管内主要公共事業一覧表	41
4 予算の推移	42
5 令和5年度主要事業の概要	43
6 主要農業農村整備事業の実績	46
7．林業・森林土木	
1 基本方針	51
2 主要施策	52
3 令和5年度林業関係予算額	56
4 主要事業の概要	58
5 令和4年度事業実績	60
8．家畜衛生	
1 基本方針	63
2 主要施策	63
3 令和4年度の主な活動	64

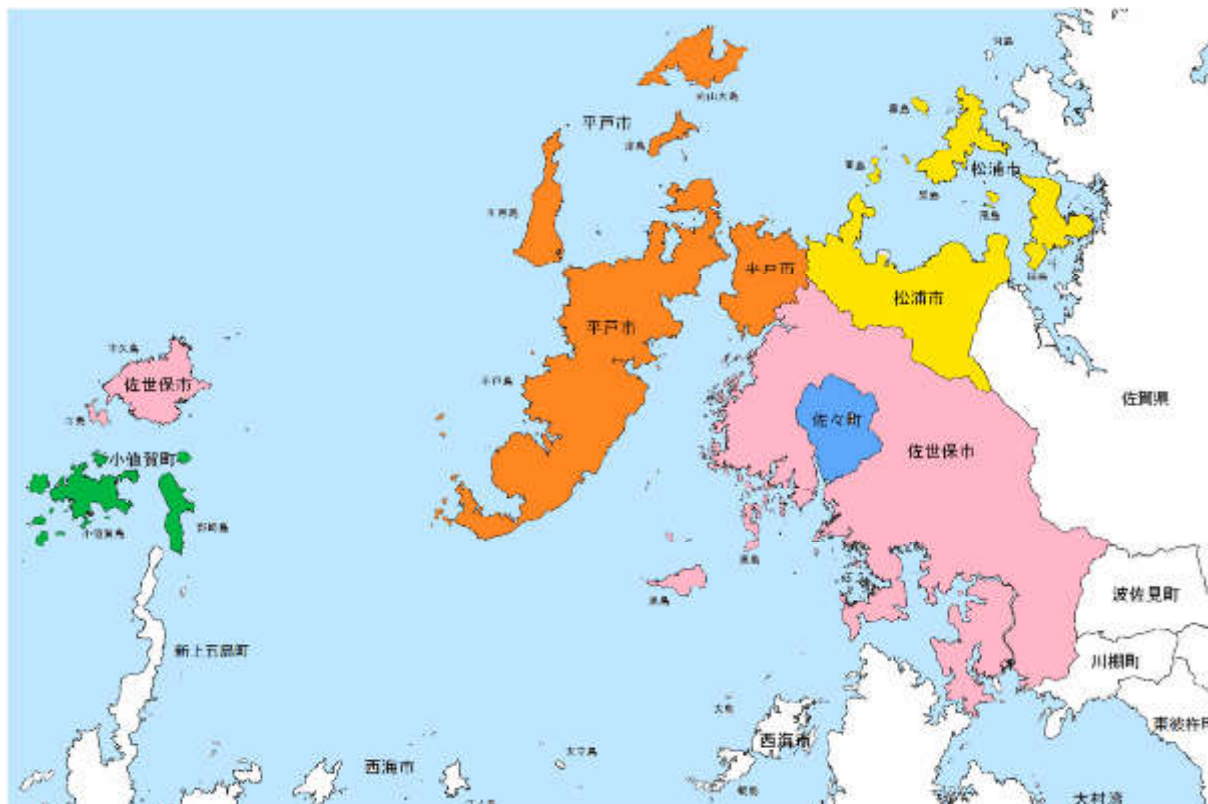
1 . 県北地域の概要

県北地域は長崎県の北部に位置し、北松浦半島・平戸諸島・五島列島の北部の3市2町からなっており、面積・人口とも県全体の約4分の1を占めています。

北松浦半島の面積は500 km²と本県最大の半島で、その大部分が長崎県土です。ほぼ南北に連なる国見山（標高776 m）、八天岳（標高707 m）などの山なみが、佐賀県側との自然境界をなし、稜線の東部側（佐賀県）は断層によって急な斜面となっていますが、長崎県側は幾多の支脈がちょうど掌を広げたような格好で、西北に向かってゆるやかに走る複雑な地形をなしています。海岸線は複雑多岐で大小の島々からなり、その代表である九十九島は美しい景観で有名です。

平戸諸島には西海国立公園の中核として数々の歴史を秘めた平戸をはじめ、玄界灘の荒波に洗われた海岸美を特色とする大島・生月などの島々、その東方には福島や元寇の島として知られる鷹島があります。

五島列島北部には、風光明媚な小値賀島・宇久島などがあります。



【管内市町：佐世保市、平戸市、松浦市、小値賀町、佐々町】

2 . 県北農林業の概要

2 - 1 農家数

2020年農林業センサスによると、県北地域の総農家数は6,520戸で、県全体(28,282戸)の23.1%を占めています。また、2015年に比べ、県北地域では1,054戸(13.9%)、長崎県では5,520戸(16.3%)減少しました。

表1 総農家数の年次推移 (単位: 戸)

	1990 (H2)	1995 (H7)	2000 (H12)	2005 (H17)	2010 (H22)	2015 (H27)	2020 (R2)
県北地域	11,837	10,734	10,019	9,427	8,859	7,574	6,520
長崎県	55,367	48,497	44,400	41,956	38,745	33,802	28,282
対県比	21.4%	22.1%	22.6%	22.5%	22.9%	22.4%	23.1%

(農林業センサスより)

注) 農家: 経営耕地面積が10a以上の農業を営む世帯又は年間農産物販売金額が15万円以上あった世帯
「農業を営む」とは、営利又は自家消費のために耕種、養畜、養蚕、又は自家生産の農産物を原料とする加工を行うことをいう。

販売農家数の推移

同農林業センサスによると、県北地域の販売農家数は4,335戸であり、長崎県の約25%を占めています。近年の10年ごとの県北地域の減少率をみると、1990-2000年は20.3%(長崎県23.4%)であり、2000-2010年は22.6%(同24.7%)、2010-2020年は29.3%(同30.4%)と減少幅が大きくなっています。

表2 販売農家戸数の推移 (単位: 戸)

	1990 (H2)	1995 (H7)	2000 (H12)	2005 (H17)	2010 (H22)	2015 (H27)	2020 (R2)
県北地域	9,934	8,890	7,922	6,808	6,132	5,219	4,335
長崎県	43,150	37,629	33,055	28,544	24,887	21,304	17,329
対県比	23.0%	23.6%	24.0%	23.9%	24.6%	24.5%	25.0%

(農林業センサスより)

注) 販売農家: 経営耕地面積が30a以上または年間農産物販売金額が50万円以上の農家

農業経営体数

県北地域の農業経営体数は、4,411 経営体で、長崎県の約 25% を占めています。内、個人農業経営体は 4,338 経営体で、主業経営体が 895 経営体(20.6%)と長崎県での割合(31.6%)と比べ、少ない状況です。

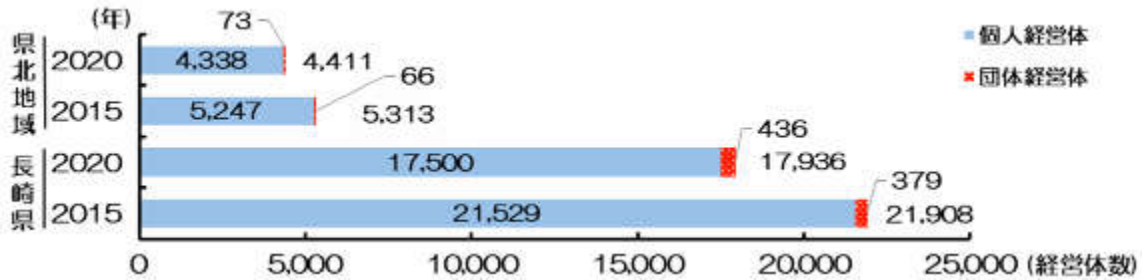


図1 農業経営体数 (農林業センサスより)

表3 主副業別個人農業経営体数

	農業経営体数	個人経営体数			
		計	主業	準主業	副業
県北地域	4,411	4,338	895	714	2,729
(割合)		(100%)	(20.6%)	(16.5%)	(62.9%)
長崎県	17,936	17,500	5,524	2,384	9,592
(割合)		(100%)	(31.6%)	(13.6%)	(54.8%)

(農林業センサスより)

注) 農業経営体

農産物の生産を行うか又は委託を受けて農業作業を行い、生産又は作業に係る面積・頭羽数が、次の規定のいずれかに該当する事業を行う者をいう。

- (1) 経営耕地面積が 30 a 以上の規模の農業
- (2) 農作物の作付面積 又は 栽培面積、家畜の飼養頭羽数又は出荷羽数、その他の事業の規模が次の農業経営体の基準以上の農業

露地野菜作付面積 15 a	施設野菜栽培面積 350 m ²	果樹栽培面積 10 a
露地花き栽培面積 10 a	施設花き栽培面積 250 m ²	搾乳牛飼養頭数 1 頭
肥育牛飼養頭数 1 頭	豚飼養頭数 15 頭	採卵鶏飼養羽数 150 羽
ブロイラー年間出荷羽数 1,000 羽		

 その他 調査期日前 1 年間に於ける農業生産物の総販売額 50 万円に相当する事業の規模
- (3) 農作業の受託の事業

注) 個人経営体

個人(世帯)で事業を行う経営体をいう。なお、法人化して事業を行う経営体は含まない。

ア 主副業別

主業経営体

農業所得が主(世帯所得の 50%以上が農業所得)で、調査期日前 1 年間に自営農業に 60 日以上従事している 65 歳未満の世帯員がいる 個人経営体 をいう。

準主業経営体

農外所得が主(世帯所得の 50%未満が農業所得)で、調査期日前 1 年間に自営農業に 60 日以上従事している 65 歳未満の世帯員がいる 個人経営体 をいう。

副業的経営体

調査期日前 1 年間に自営農業に 60 日以上従事している 65 歳未満の世帯員がいない 個人経営体 をいう。

規模別農業経営体数

農業経営体数を経営耕地面積の規模別に見ると、2020年は2015年と比べて、2.0ha以上の割合が県北地域および長崎県でやや増えており、担い手への農地集積による経営耕地面積の規模拡大が進みつつあります。

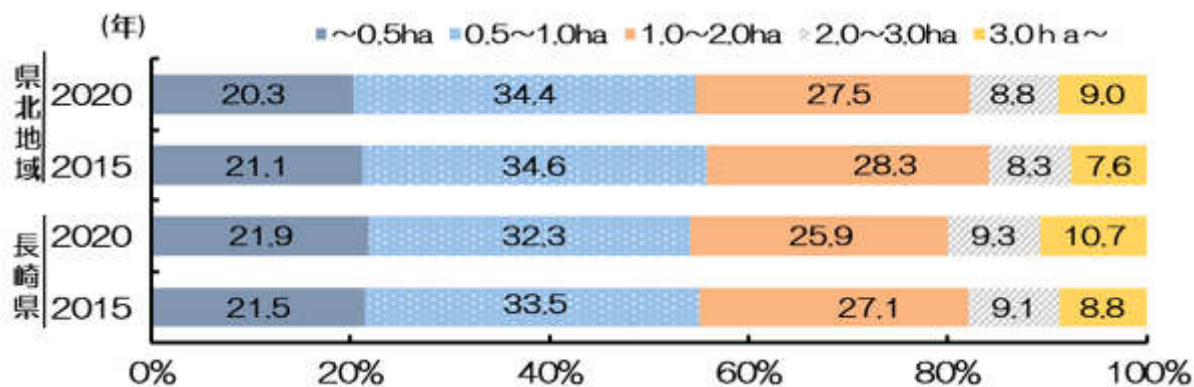


図2 経営耕地面積規模別農業経営体数の割合（農林業センサスより）

注）経営耕地面積：経営している耕地（けい畔を含む田、樹園地及び畑）をいい、自ら所有し耕作している耕地（自作地）と、他から借りて耕作している耕地（借入耕地）の合計。

農業経営体数を農産物販売金額の規模別に見ると、2020年は2015年と比べて、50万円未満の割合がやや減るとともに、50万円以上では割合がやや増えており、経営耕地面積とともに農産物販売金額の規模拡大も進んでいます。

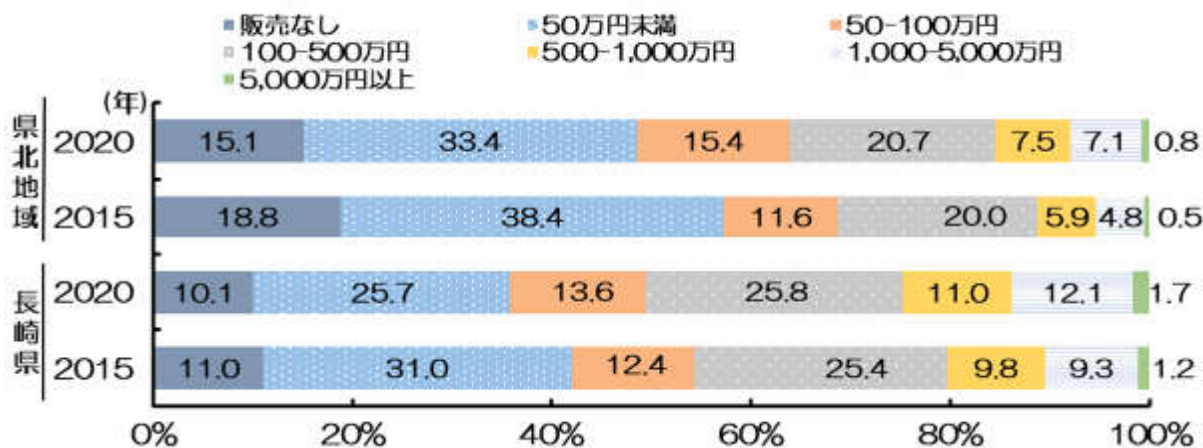


図3 農産物販売金額の規模別農業経営体数の割合（農林業センサスより）

注）農産物販売金額：肥料代、農薬代、飼料代等の諸経費を差引く前の売上金額（消費税含む）

2 - 2 農家人口

農業従事者数と基幹的農業従事者数（個人経営体）

2020 農林業センサスによると、県北地域の農業従事者数は、10,025 人で、県全体 41,698 人の 24.0%となっています。このうち基幹的農業従事者数は、5,067 人で 2015 年に対し、18.2%減少しました。2010-2020 年の減少率は県全体と同等ですが、2015 年からの減少率は県全体と比較やや小さくなっています。

表 4 農業従事者数と基幹的農業従事者数（個人経営体）

	県北地域			長崎県		
	2010 (H22)	2015 (H27)	2020 (R2)	2010 (H22)	2015 (H27)	2020 (R2)
農業従事者数 (対県比)	16,559 (24.3%)	12,664 (23.5%)	10,025 (24.0%)	68,105	53,966	41,698
基幹的農業従事者数 (対'15年比)	7,853	6,192	5,067	38,655	31,719	25,107
(対'10年比)		-21.2%	-35.5%		-17.9%	-35.0%

(単位：人)
(農林業センサスより)

注) 農業従事者：満 15 歳以上の世帯員のうち、調査期日前 1 年間に自営農業に従事した者
 基幹的農業従事者：自営農業に主として従事した者のうち調査期日前 1 年間の普通の主な状態が「農業に従事していた」者

年齢階層別の基幹的農業従事者数（個人経営体）

基幹的農業従事者数は、長崎県では高齢化が進み、70 歳以上が 4 割余を占めています。県北地域ではさらに高齢化が顕著で、70 歳以上が 5 割、60 歳以上の割合は 82.9%と県全体の 73.4%に対して 9.5 ポイント高い状況です。同じく、高齢化率（65 歳以上）は、72.4%、県 61.7%となっています。

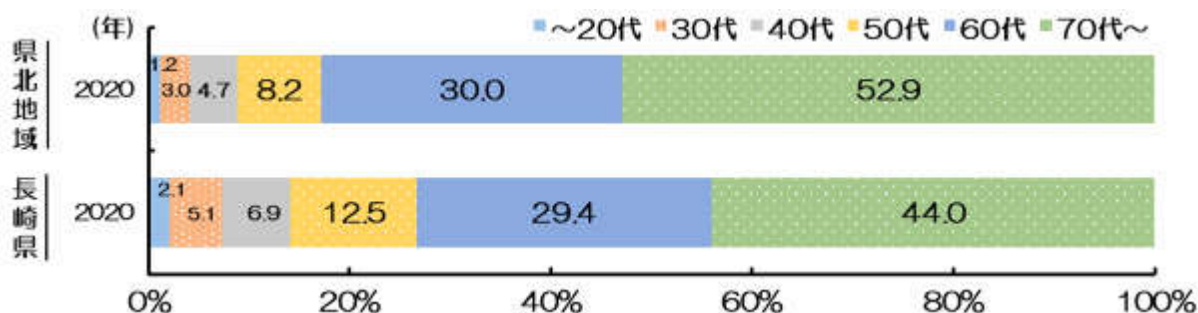


図 4 年齢別基幹的農業従事者数の割合（農林業センサスより）

新規就農者および認定農業者数の推移

新規就農者数は、年による変動はあるものの、県北地域は近年、長崎県の1割5分余ですが、令和4年度は19.1%でした。

認定農業者は、令和4年度では前年度と比べて長崎県では112名減少し、県北地域では17名減少しました。県北地域が、県全体に占める割合は15.0%となっています。

表5 新規就農者および認定農業者数の推移

		(単位：人)							
		2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
		(H27)	(H28)	(H29)	(H30)	(R1)	(R2)	(R3)	(R4)
新規 就農 者	県北地域	19	25	41	33	36	37	44	53
	長崎県	163	207	243	232	210	266	287	277
	対県比	11.7%	12.1%	16.9%	14.2%	17.1%	13.9%	15.3%	19.1%
認定 農業 者	県北地域	892	892	834	832	826	803	785	768
	長崎県	5,820	5,820	5,648	5,561	5,431	5,370	5,216	5,104
	対県比	15.3%	15.3%	14.8%	15.0%	15.2%	15.0%	15.0%	15.0%

(農業経営課調べ)

注) 新規就農者：65歳以下で新たに就農した自営農業者

(農業法人就職者除く,年間農業従事日数:H22;150日以上,H23以降;60日以上)

2 - 3 耕地の状況

耕地面積の推移

県北地域における 2022 年の耕地面積は 10,234 ha で、長崎県の 22.4 % を占め、2001 年以降 21 年間で 2,283 ha(18.3%)減少しました。近年の減少率をみると、2010-2015 年は 4.9%、2015-2020 年は 8.4%となっています。

表6 耕地面積の年次別推移

(単位：ha)

	2010 (H22)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)
県北地域	11,854	10,930	10,698	10,499	10,390	10,319	10,248	10,234
長崎県	50,700	50,300	49,900	49,100	46,300	46,100	45,900	45,700
対県比	23.4%	21.7%	21.4%	21.4%	22.4%	22.4%	22.3%	22.4%

(農林水産統計年報より)

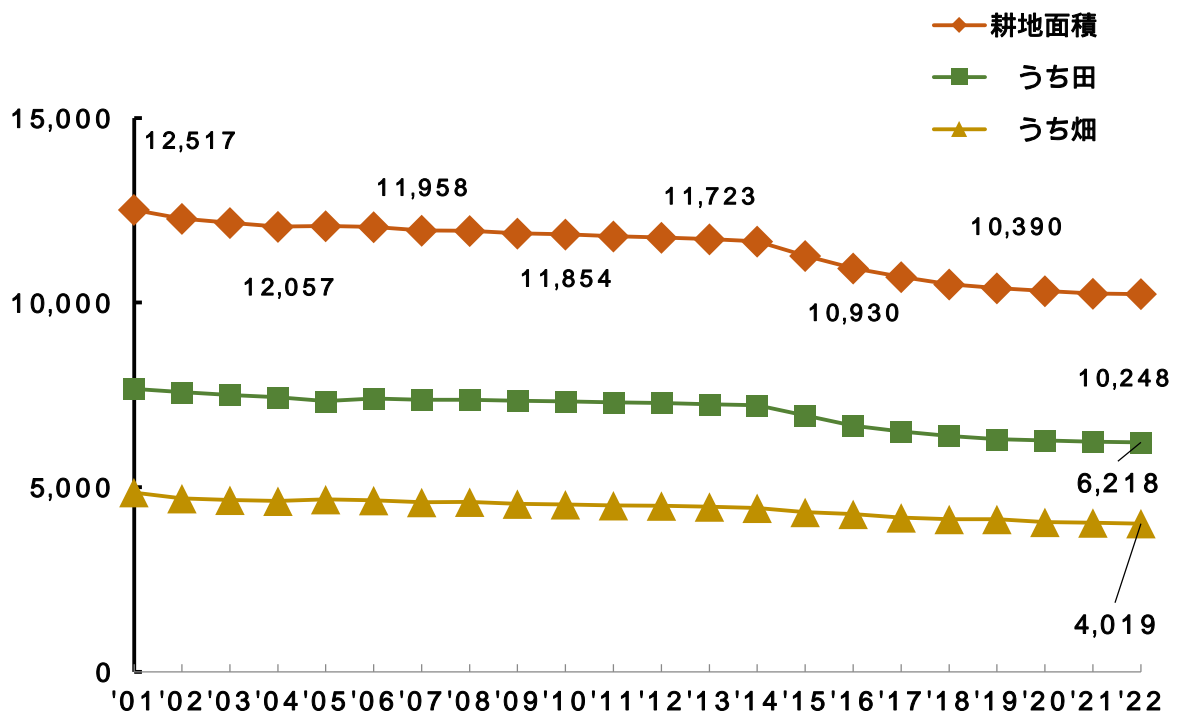


図5 県北地域における耕地面積の年次別推移 (農林水産統計年報より)

農地の整備状況

県北地域における農地の大半は地形が複雑な中山間地域からなっており、平坦地の整備はほぼ終了しています。令和4年度までの農地の整備率については、水田 56.3%（県全体 62.2%）、畑 23.0%（同 24.2%）となっています。

表7 農地の整備状況

工 種	整備面積			整備率	
	H16	H22	R4		
水田の整備	県北地域	3,092	3,118	3,484	56.3%
	長崎県	11,897	12,148	12,139	62.2%
畑の整備	県北地域	1,035	1,047	563	23.0%
	長崎県	3,457	4,586	3,982	24.2%
畑のかんがい	県北地域	1,510	1,519	1,031	32.0%
施設整備	長崎県	7,398	9,067	7,531	34.4%

（長崎県農林部農村整備課資料より）
R4年度に整備面積算定の見直し実施

2 - 4 農業産出額

県北地域の農業産出額は、2021年に211億円で長崎県の約13.6%を占めています。県北地域では2010年と比較して2015年は2.7%、2021年は10.4%増加しました。

表8 農業産出額の年次推移

(単位:億円)

	2005 (H17)	2010 (H22)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)
県北地域	195	191	196	208	219	216	215	201	211
長崎県	1,367	1,399	1,553	1,582	1,632	1,499	1,512	1,490	1,549
対県比	14.3%	13.7%	12.6%	13.1%	13.4%	14.4%	14.2%	13.5%	13.6%

(生産農業所得統計より)

注) 県北地域のH26以降値は市町推計値の合計値

部門別農業産出額

県北地域で令和3年に最も産出額が多いのは肉用牛部門、次いで野菜部門、米部門、果樹部門となっています。県北地域の農業産出額が県全体に占める割合は、肉用牛部門は23.8%、米部門は29.4%、果樹部門は18.2%です。

表9 部門別農業産出額(2021年)

(単位:億円,%)

農業産出額計	耕種										
	小計	米	麦類	雑穀・豆類	いも類	野菜	果実	花き	工芸作物	その他	
県北地域	211.9	125.2	30.9	0.0	0.2	3.2	31.7	27.4	3.6	4.5	0.6x
長崎県	1,549	969	105	1	1	153	439	150	33	33	8
対県比	13.7	12.9	29.4	0.0	25.0	2.1	7.2	18.3	10.9	13.5	7.5

小計	畜産					加工農産物	
	肉用牛	乳用牛	豚	鶏	その他		
県北地域	86.2	63.2	10.2	0.0x	5.4	0.0x	0.4
長崎県	578	265	56	118	130	1	2
対県比	14.9	23.8	18.2	-	4.2	-	20.0

(生産農業所得統計より)

注) 県北地域は市町推計値の合計

数値に 0.0x のあるものは、公表市町の数値のみ合計

2 - 5 荒廃農地の状況

令和 2 年農林水産省調べでの荒廃農地面積は県全体で 17,004ha、県北は 2,103ha で県全体の 12.4%を占めています。

荒廃農地率で見ると、県全体が 39.1%、県北は 25.7%となっています。

表10 荒廃農地面積

地域	農地面積		荒廃農地面積	荒廃農地率
	全体	うち 経営耕地面積	全体	全体
県北地域	8,173	6,070	2,103	25.7
長崎県	43,466	26,462	17,004	39.1
対県比	18.8	22.9	12.4	-

(2020農林業センサスより) (令和2年農林水産省、県農業経営課)

県北地域の荒廃農地のうち、要解消農地面積は 460ha で、関係機関と連携し農地利用現況図の活用や、農家の意向調査を行いながら、解消に向けた取り組みを進めています。

その結果、令和 3 年度の解消面積は、荒廃農地解消 5 力年計画に対する長崎県の達成率 20.2%に比べ、県北地域は 9.2%と 11 ポイント低い結果となりました。

表11 荒廃農地対策状況

市町	現況 (R2) 要解消農地	荒廃農地解消 5 力年計画			解消実績		
		R3	R4~R7	合計	R3	合計	(達成率%)
佐世保	274	30	119	149	22	22	(14.8)
平戸	57	6	25	31	0	0	(0.0)
松浦	3	1	1	2	1	1	(50.0)
小値賀	50	5	22	27	0	0	(0.0)
佐々	76	8	33	41	0	0	(0.0)
県北地域	460	50	200	250	23	23	(9.2)
長崎県	2,075	380	1,520	1,900	383	383	(20.2)

(農業経営課調べ)

2 - 6 イノシシによる被害状況

令和3年度の県北地域におけるイノシシによる農作物被害金額は6,257万円となり、前年度の約6割に減りました。

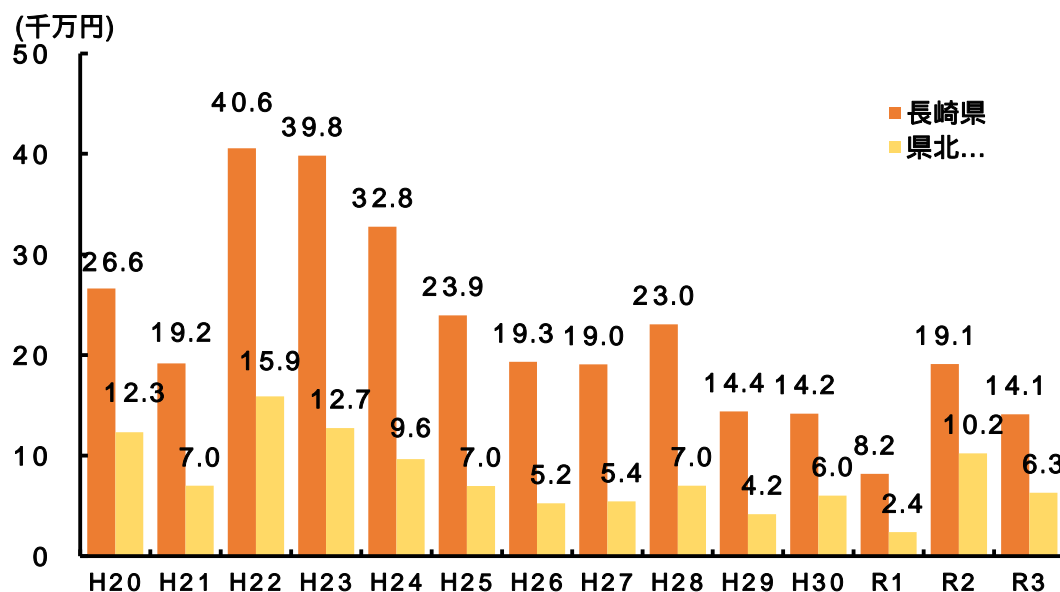


図6 イノシシによる農作物被害金額の推移

県北地域のイノシシ捕獲頭数は、11,756頭で前年度に比べ25.1%(3,950頭)減少しました。県北地域は、平成22年をピークに減少傾向で、昨年度は平成22年度以降2番目に少ない捕獲頭数となりました。県北地域の県全体に占める割合は29.1%であり、前年度(32.4%)よりも減少しています。

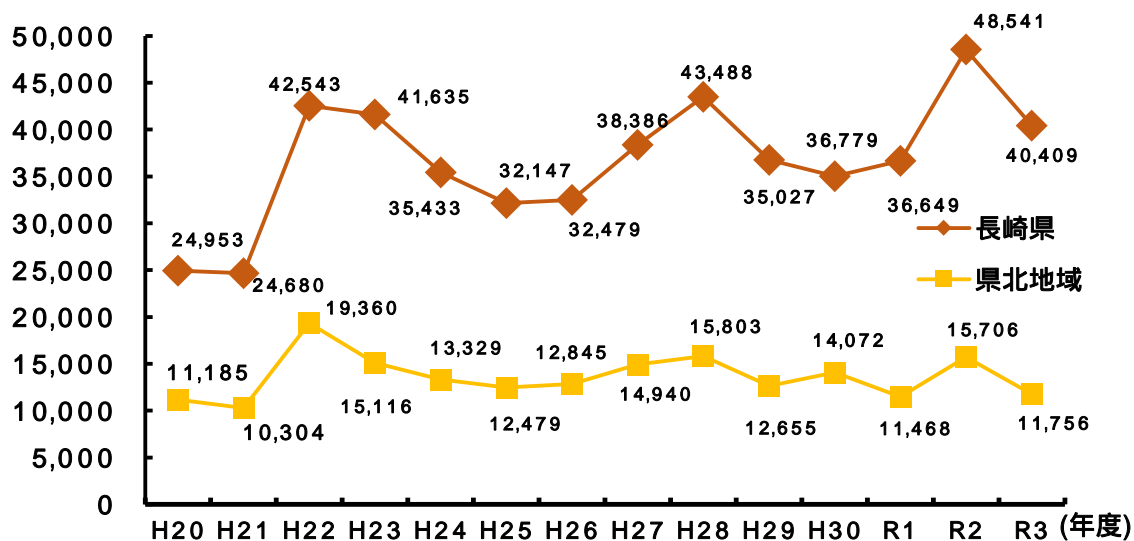


図7 イノシシ捕獲頭数の推移(有害鳥獣捕獲頭数と狩猟数等の合計)

2 - 7 林業と森林土木

森林の概要

管内の森林は、総土地面積の約 50%に当たる 42,684ha で、このうち民有林が 95%、国有林が 5%となっています。民有林のうち人工林は 40%を占め、ほとんどがスギ・ヒノキの針葉樹です。

表12 森林面積

(単位:ha)

総数	国有林				民有林					
	総数	直営林地	官行造林地	林野庁以外	総数	県営林及び県有地	市町営林及び市町有地	公社森林総研	学校林	私有林
42,684	1,989	1,643	100	247	40,695	512	2,709	2,796	38	34,641
(100%)	(5%)				(95%)					

注) 国有林については、「長崎県の森林・林業統計(令和4年度) p.27-28」による。
数値は四捨五入のため、総数と内訳が一致しない。

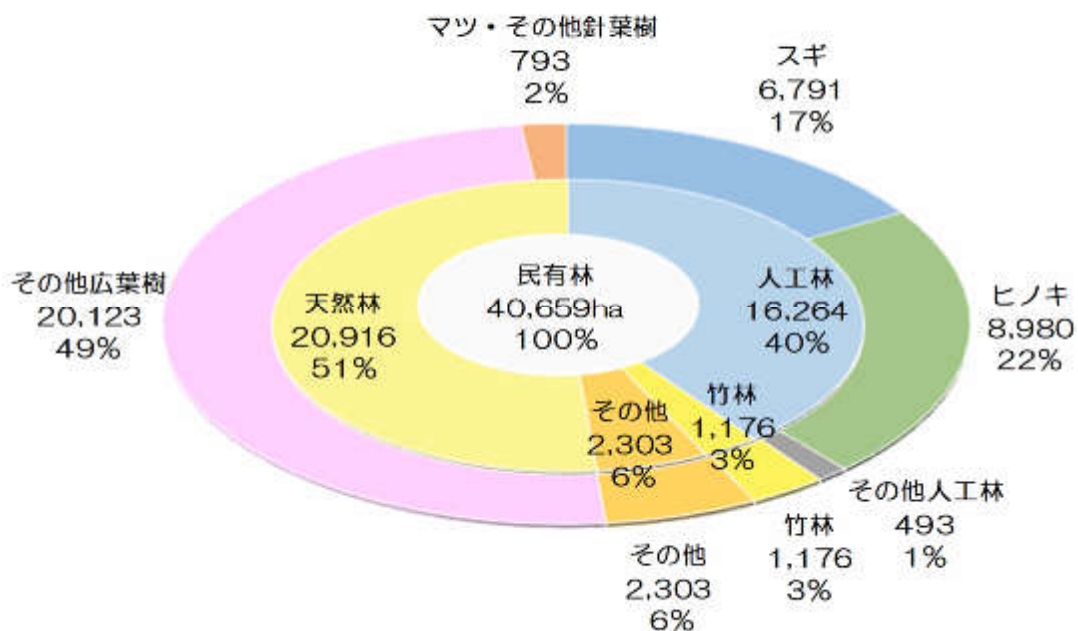
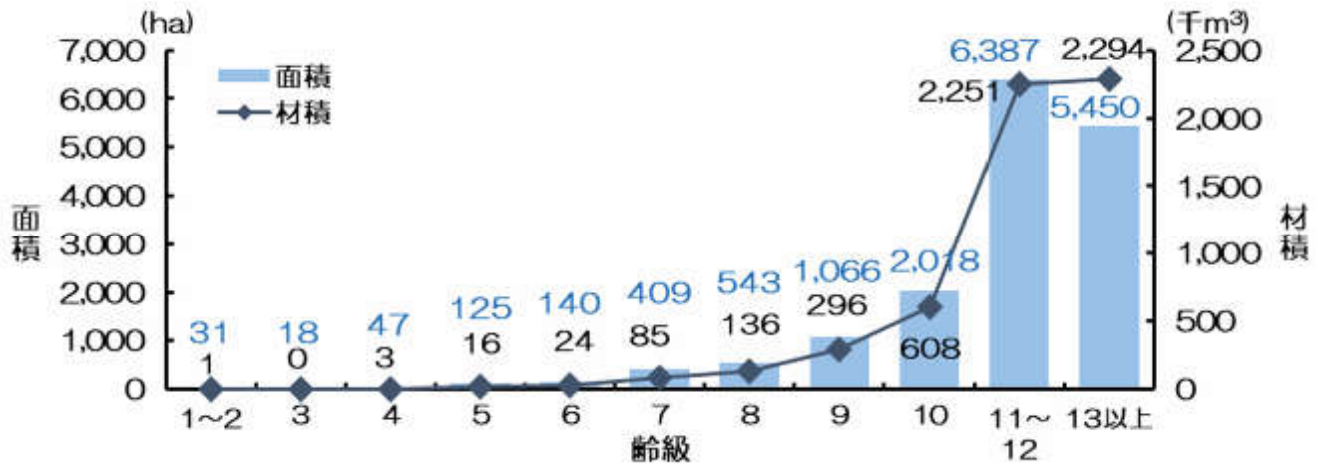


図8 民有林の林種別比率 (単位 ha)

森林の整備

民有人工林は間伐を必要とする 4～9 齢級(16～45 年生)が面積の 14%を占めています。一方、木材利用が可能な 8 齢級(36 年生)以上の人工林は 95%と増加しています。このため、森林施業の集約化を図り、搬出間伐を中心に森林整備を推進しております。また、主伐による出材も年々増加傾向にあります。



「長崎県の森林・林業統計(令和4年度) p.14-15」による。

図9-1 民有人工林の齢級別面積・材積



図9-2 民有人工林の搬出間伐・伐捨間伐

林産物

民有林における令和4年度の木材生産量は19,686 m³でした。

また、菌床しいたけの生産量（令和4年度）は975トンとなっています。

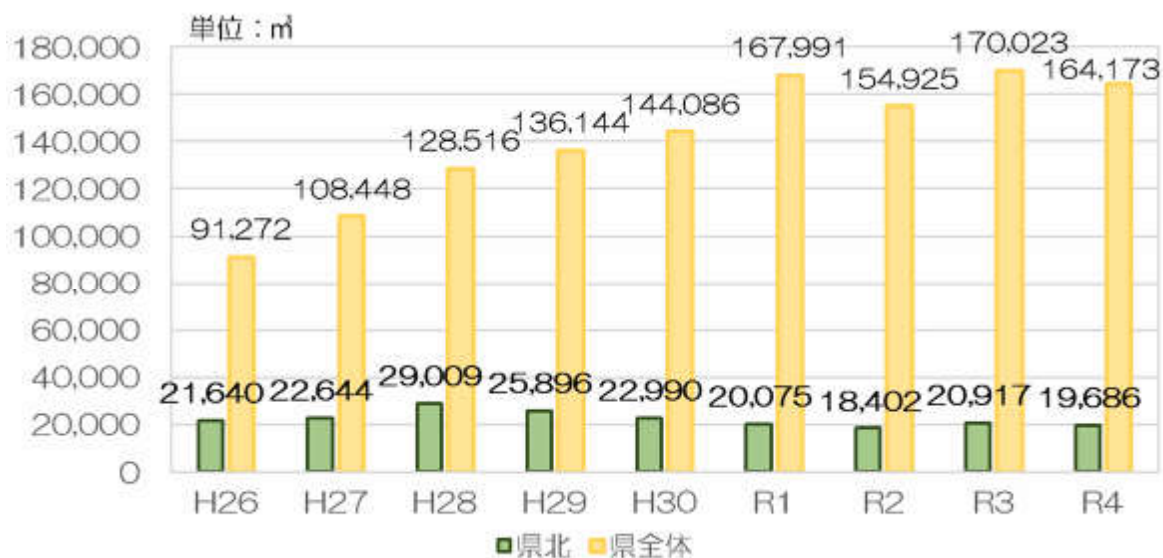


図10 木材生産量

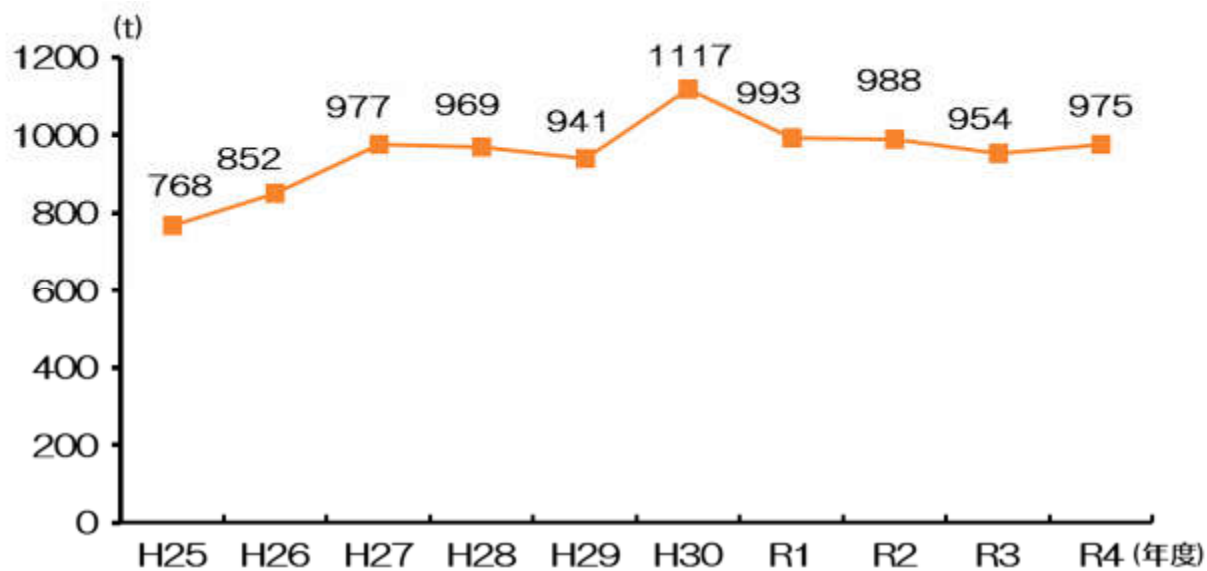


図11 菌床しいたけ生産量

松くい虫被害防止

松くい虫による松枯被害は、平成 29 年の梅雨期から夏期にかけての少雨・高温により、被害量が増加しはじめ、令和 2 年度は 25,054 m³となりました。被害対策は、マツノマダラカミキリの駆除が最も効果的であり、広範囲の松林に薬剤を散布する空中散布、地上散布を実施するとともに、被害木の伐倒駆除を徹底して、感染源を除去した結果、令和 4 年度の被害量は 345 m³と平成 28 年度以前の水準まで減少しました。

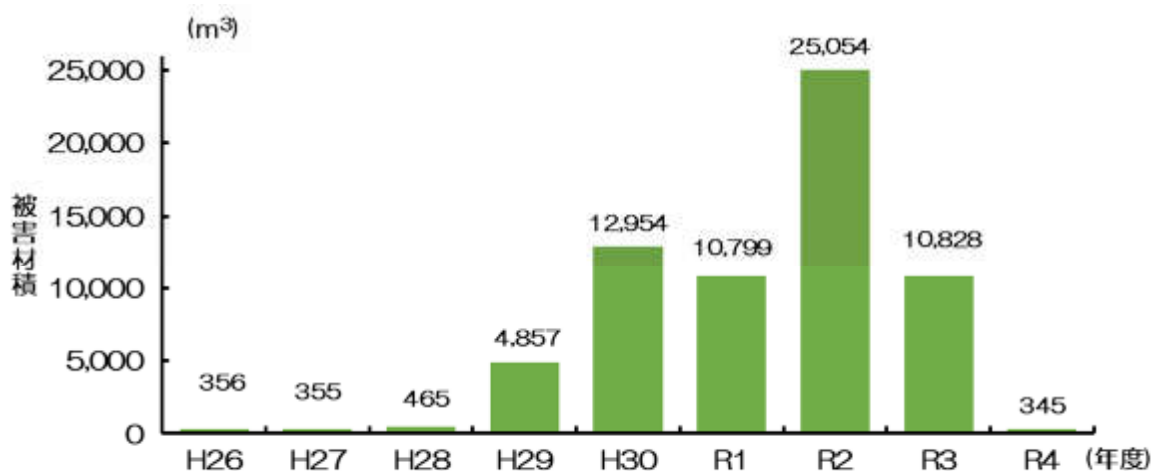


図 12 松くい虫被害量

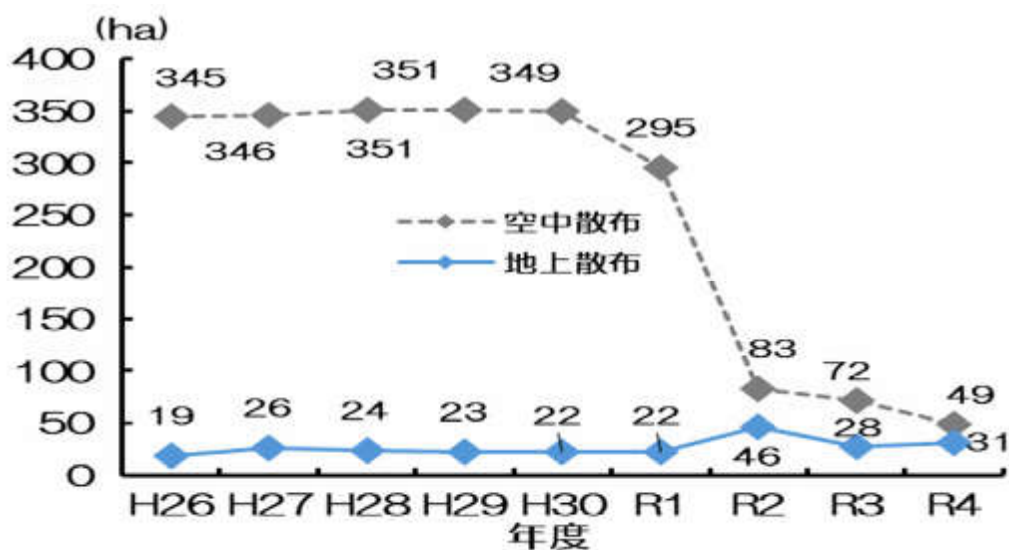


図 13 松くい虫薬剤散布

注) 空中散布については市町村単独事業分も含める

保安林及び治山事業

森林の公益的機能を発揮するために、特に重要な森林を保安林に指定しています。指定面積の7割を土砂流出防備、水源かん養保安林が占めています。

また、管内には608箇所の山地災害危険地区があり、治山事業による防災対策を実施しています。令和4年3月現在の着手率は37.3%です。保安林及び地すべり防止地域において、災害の復旧・予防、水源林の整備、地すべり対策を実施しています。

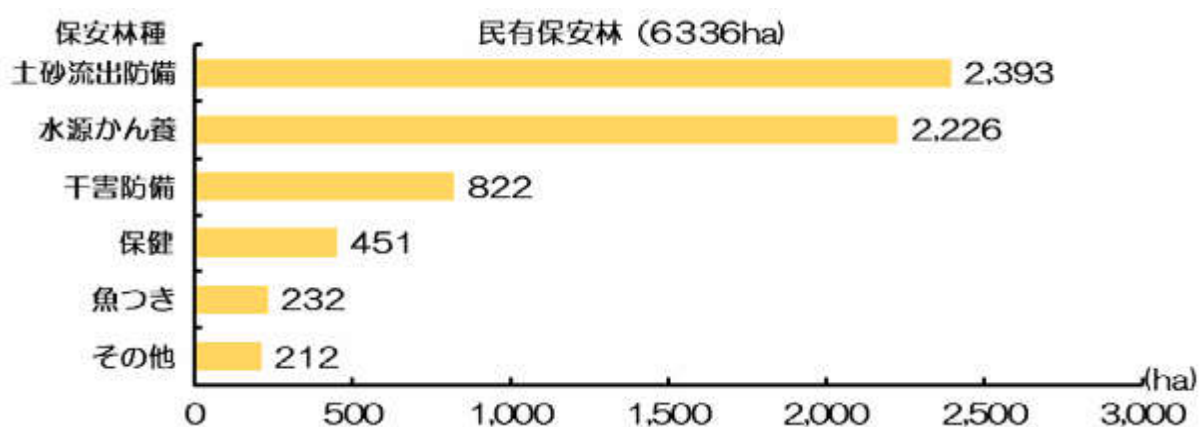


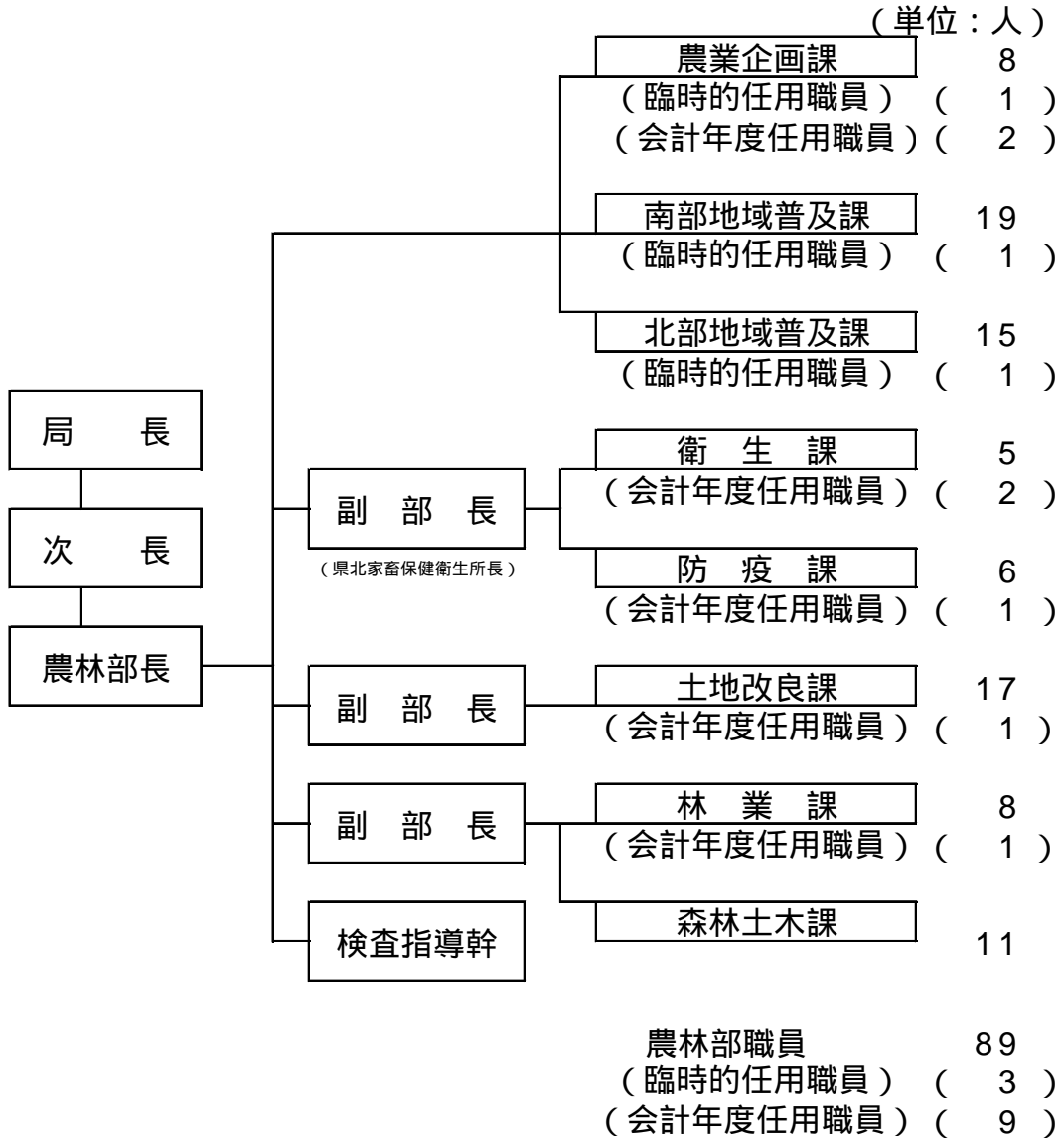
図 14 保安林指定状況

表13 山地災害危険地区

危険地区区分	危険地区数	既着手地区数	着手率
山腹崩壊危険地区	325		
崩壊土砂流出危険地区	175		
地すべり危険地区	108		
計	608	227	37.3%

3 . 県北振興局関係組織

県北振興局農林部組織表



(令和5年11月現在)

4 . 第 3 期ながさき農林業・農山村活性化計画の概要

計画期間 令和 3 年度～令和 7 年度（5 年間）

4 - 1 基本理念

若者から「選ばれる」、魅力ある農林業・暮らしやすい農山村の実現を目指します。

4 - 2 基本目標

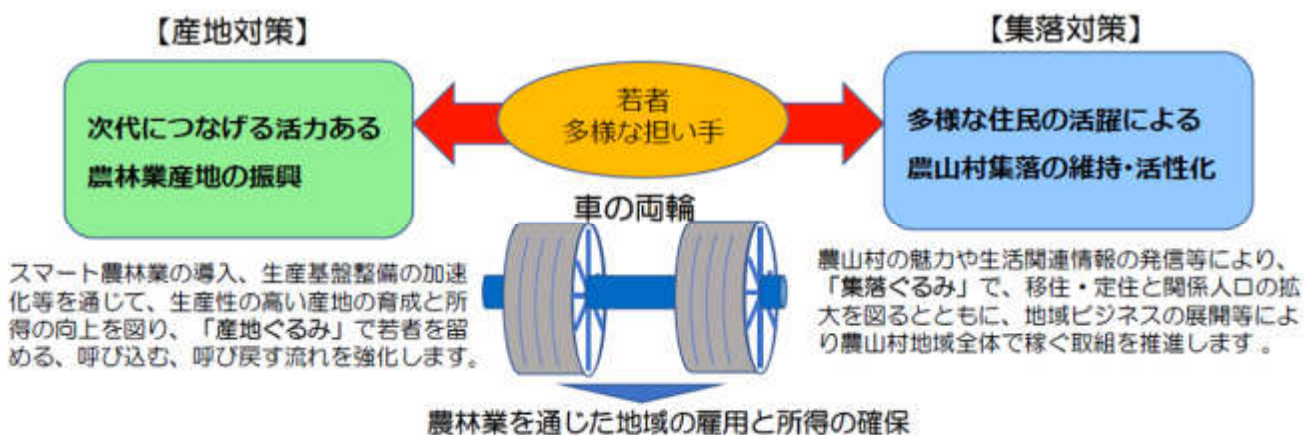
次代につなげる活力ある農林業産地の振興

農林業の生産性向上等により産地の維持・拡大を実現する「産地対策」

多様な住民の活躍による農山村集落の維持・活性化

多様な住民が活躍し、支えあう持続可能な集落を実現する「集落対策」

を車の両輪として施策を展開し、地域の雇用と所得を確保します。



4 - 3 展開方向

- 1 次代を支える農林業の担い手の確保・育成

農業就業人口の減少と高齢化が進む中、産業の担い手である認定農業者を確保し、持続可能な産地づくりを進めるため、新規学卒に加え、県内外からのU・Iターン者への就農支援を強化すること等により、新規自営就農者の増大を図ります。

また、雇用型経営や林業事業体の就業環境を改善し、農林業を良質な就業の場とすることにより、新規雇用就業者の増大を図ります。

これらの取組は、JA部会等が策定する「担い手育成計画」に加え、集落単位等で策定した人・農地プランに作付計画を連動させる「人・農地・産地プラン」、林業事業体による林業版産地計画づくりと併せて推進します。

- 2 生産性の高い農林業産地の育成

米や野菜、果樹、畜産物、木材など地域・品目ごとに所得向上を図る「産地計画」を基軸とし、経営規模の大小や離島、中山間地域といった条件にかかわらず、人材、農地、技術等の生産基盤を強化するとともに、スマート農林業の展開などにより、経営規模の拡大、単収の向上、単価の向上、コストの低減などに取り組み、生産性の高い農林業産地を育成します。

- 3 産地の維持・拡大に必要な生産基盤、加工・流通・販売対策の強化

産地の維持・拡大に必要な環境づくりとして、生産基盤の整備や農地の利用調整等により担い手の経営規模拡大を図るとともに、食品事業者との連携や農林産物の輸出拡大など加工・流通・販売対策を強化します。

- 1 農山村集落に人を呼び込む仕組みづくり

農山村集落の魅力の発信、交流の促進等により、関係人口の拡大を図るとともに、移住希望者の相談窓口（移住相談役）設置、お試し移住等により農山村集落への移住・定住を促進します。併せて、農山村の多面的機能の維持、防災・減災対策をはじめとする安全・安心で快適な地域づくりを進めます。

- 2 農山村地域全体で稼ぐ仕組みづくり

中山間地域に対応した少量多品目周年生産や地域の「顔」となる産品づくり、農泊の推進、直売所等の販売額向上並びに機能強化、地域の営農活動に必要な農作業受託・機械の共同利用組織の育成など、農山村地域全体で稼ぐ仕組みづくりを推進します。

4 - 4 施策体系

基本目標	展開方向	行 動 計 画
次代につなげる活力ある農林業産地の振興	-1 次代を支える農林業の担い手の確保・育成	就農・就業希望者を地域に呼び込む組織的な取組の推進 農林業の実践力・経営力を育む研修教育の実施 農林業経営者が安定して事業継続できる経営力の強化 外国人等多様な人材の活用による労力確保対策の推進 青年農業者や女性農業者等の資質向上とネットワーク強化
	-2 生産性の高い農林業産地の育成	水田をフル活用した水田農業の展開 チャレンジ園芸1000億の推進 チャレンジ畜産600億の推進 県産木材・特用林産物の生産拡大 産地の維持・拡大に向けた革新的新技術の開発
	-3 産地の維持・拡大に必要な生産基盤、加工・流通・販売対策の強化	大規模化・省力化を支える生産基盤整備、農地集積及び森林施業集約化の加速化 本県農林産物の需要開拓に向けた国内外の販売対策の強化 農商工連携等による農産物の加工と付加価値向上の推進
農山村集落の維持・活性化 多様な住民の活躍による	-1 農山村集落に人を呼び込む仕組みづくり	本県農山村の魅力の発信と関係人口の拡大 農山村地域への移住・定住対策の推進 農山村の持つ多面的機能の維持 農山村地域における安全・安心で快適な地域づくり
	-2 農山村地域全体で稼ぐ仕組みづくり	中山間地域に対応した営農体系の確立 地域の農林業を支える組織の設立・推進 地域ビジネスの展開による農山村地域の活性化

4 - 5 地域別振興方策の現況と目標（県北地域）

次代につなげる活力ある農林業産地の振興

- 1 次代を支える農林業の担い手の確保・育成

項目		基準	R3	R4	R5	R6	R7	
認定農業者数	目標	832	826	826	826	826	826	
	実績		785	768				
	達成率		95%	93%				
新規自営就農者・雇用就業者 【農業・林業】	目標	73	97	97	97	97	97	人
	実績		92	未確定				
	達成率		95%					
うち新規自営就農者	目標	33	53	53	53	53	53	人
	実績		44	53				
	達成率		83%	100%				
うち新規雇用就業者（林業）	目標	2	5	5	5	5	5	人
	実績		4	4				
	達成率		80%	80%				
担い手の確保にかかる行動計画を 策定した産地数	目標	-	6	9	12	15	17	産地
	実績		13	15				
	達成率		217%	167%				
林業専業作業員数	目標	66	71	72	74	75	76	人
	実績		44	45				
	達成率		62%	63%				
JA等が主体となった研修機関数	目標	-	1	1	1	1	1	
	実績		1	1				
	達成率		100%	100%				
産地計画を策定した林業事業体数 （者）	目標	2	2	2	2	2	2	
	実績		3	3				
	達成率		150%	150%				
農業所得1,000万円以上が可能となる 経営規模に達した経営体数（経営 体）	目標	72	94	107	121	134	146	経営体
	実績		94	105				
	達成率		100%	98%				
意欲と能力のある林業経営体数 （のべ数）	目標	0	2	2	2	2	2	経営体
	実績		2	2				
	達成率		100%	100%				

-2 生産性の高い農林業産地の育成

項目		基準	R3	R4	R5	R6	R7	
水稻高温耐性品種の導入面積 (水稻面積に占める高温耐性品種面積の比率)	目標	570	889	1068	1088	1107	1127	ha
	実績		883	980				
	達成率		99%	92%				
重点推進地区における水田での園芸品目導入面積	目標	5	20	34	48	63	78	ha
	実績		7.4	9.9				
	達成率		37%	29%				
集落営農法人・組織の受益面積の拡大	目標	119	226	262	298	334	370	ha
	実績		104	107				
	達成率			41%				
いちごの環境制御技術の導入面積	目標	4	4.3	4.6	4.9	4.9	4.9	ha
	実績		5.1	6.1				
	達成率		119%	133%				
「西海みかん」のブランド率(%)	目標	68	84	84	84	84	84	%
	実績		79	84				
	達成率		94%	100%				
さくの環境制御技術の導入面積	目標	0.6	3.6	5.5	7.3	9.2	11.1	ha
	実績		0.5	0.5				
	達成率		13%	9.4%				
輸出に適応した茶面積の拡大	目標	8	12	12	12	13	13	ha
	実績		12	12				
	達成率		100%	100%				
繁殖牛の分娩間隔の短縮(肉用牛)	目標	390	386	384	383	381	380	日
	実績		388	388				
	達成率		101%	101%				
肥育牛(肉専用種)の枝肉重量の増加	目標	489	507	512	518	524	530	kg
	実績		508.2	未確定				
	達成率		100.3					
経産牛1頭当り生乳生産量	目標	8,324	8,340	8,460	8,580	8,700	8,800	kg
	実績		8,378	8,589				
	達成率		100	102				
母猪1頭当り年間肉豚出荷頭数	目標	21.2	22.8	23.4	23.9	24.5	25.0	頭
	実績		21.1	20.8				
	達成率		92.5	88.9				
木材生産量	目標	22,990	23,900	25,600	26,800	28,300	29,500	m ³
	実績		20,917	未確定				
	達成率		88%					

-3 産地の維持・拡大に必要な生産基盤、加工・流通・販売対策の強化

項目		基準	R3	R4	R5	R6	R7	
担い手の農地利用集積面積	目標	2,628	2,893	3,089	3,283	3,478	3,674	ha
	実績		2,804	2,769				
	達成率		97%	90%				
荒廃農地解消面積	目標	460	50	100	150	200	250	ha
	実績		23	51				
	達成率		46%	51%				
水田の整備済面積(整備率)	目標	3,122	3,129	3,140	3,151	3,158	3,158	ha
	実績		3,126	3,129				
	達成率		100%	99.6%				
畑地の整備済面積(整備率)	目標	1,047	1,056	1,056	1,056	1,056	1,058	ha
	実績		1,053	1,056				
	達成率		100%	100%				
林業専用道(路線)	目標	0	-	-	-	-	-	2 路線
	実績		-	1				
	達成率		-					
有機・特別栽培の実面積	目標	124	130	135	140	145	150	ha
	実績		96.4	未確定				
	達成率		74%					

多様な住民の活躍による農山村集落の維持・活性化

-1 農山村集落に人を呼び込む仕組みづくり

項目		基準	R3	R4	R5	R6	R7	
農山村集落数	目標	600	600	600	600	600	600	
	実績		600	600				
	達成率		100%	100%				
農山村地域への移住者数	目標	-	37	47	47	47	47人	
	実績		62	74				
	達成率		168%	157%				
	うちモデル集落での移住者	目標	-	24	34	34	34	34人
		実績		54	67			
		達成率		225%	197%			
	うち県外からの新規就農 (U・Iターン)	目標	-	13	13	13	13	13
		実績		8	7			
		達成率		62%	54%			
ボランティアとの集落環境保全活動に取り組む集落数	目標	-	-	-	-	-	12	
	実績							
	達成率							
移住受入情報発信集落数	目標	-	12	17	22	27	32集落	
	実績		11	15				
	達成率		92%	88%				
資源保全活動取組面積(ha)	目標	7,629	-	-	-	-	8,124	
	実績							
	達成率							
野生鳥獣による農作物被害額	目標	64.1	52.4	48.5	44.7	40.8	36.9百万円	
	実績		67.7	未確定				
	達成率		77.4					
老朽ため池の整備促進	目標	41	49	49	60	60	63箇所	
	実績		48	48				
	達成率		98%	98%				
山地災害危険地区(Aランク)着手数	目標	172	175	179	183	187	191箇所	
	実績		178	178				
	達成率		102%	99%				

-2 農山村地域全体で稼ぐ仕組みづくり

項目		基準	R3	R4	R5	R6	R7		
アグリビジネス売上額	目標	-	-	-	-	-	-	-	
	実績								
	達成率								
	うち直売所・農泊	目標	26.7	26.9	27.1	27.3	27.4	27.6	億円
		実績		28.9	未確定				
		達成率		107%					
	うち長崎四季畑	目標	-	-	-	-	-	-	
		実績							
		達成率							
中山間地域の特性、資源を活かした新規品目等の実証	目標	-	1	1	2	2	3		
	実績		1	1					
	達成率		100%	100%					
集落営農法人・組織の受益面積の拡大【再掲】	目標	119	226	262	298	334	370	ha	
	実績		104	107					
	達成率		46%	41%					
農作業受託・機械共同利用組織数	目標	47	48	48	49	49	50	組織	
	実績		48	未確定					
	達成率		100%						
農泊延べ宿泊者数	目標	26,287	23,000	24,000	24,000	24,000	24,000	人	
	実績		1,861	3,024					
	達成率		8%	13%					
地域貢献活動を行う農産物直売所数	目標	8	9	10	11	12	13		
	実績		12	未確定					
	達成率		133%						

農 業 振 興

5 . 農業振興

5 - 1 令和 5 年度 普及指導活動方針

【管内普及指導の方針】

県北地域は、中山間地域や多くの離島・半島からなり、耕地面積は県全体の約 22% を占め、水田の割合が 61% (県平均 46%) と高く、農業は、水稲と肉用牛、みかん、野菜、花き、茶、葉たばこを組み合わせた複合経営が多く行われています。また、農家民泊など都市との交流も盛んな地域です。

認定農業者数は 785 名で、地域農業の担い手は高齢化に伴い減少傾向にあり、産地の維持・拡大には担い手の経営規模拡大が必要です。併せて労力不足が懸念されるため労力支援体制の整備も急務です。また、過去 3 年平均で 42 名の新規就農がありますが、このままでは産地維持が厳しくなることから、更なる担い手の確保・育成と新規参入者の受入体制の構築が必要です。一方、担い手が不足する地域では、新たな作業受託組織などの設立と既存組織の育成・強化が課題となっています。

このような状況を踏まえ、令和 5 年度の普及指導活動では、「第 3 期ながさき農林業・農山村活性化計画」に基づき、若者から「選ばれる」、魅力ある農林業・暮らしやすい農山村の実現を目指し、「次代につなげる活力ある産地の振興」や「多様な住民活動による農山村集落の維持・活性化」の取組を積極的に展開します。



みかん園 (佐世保市針尾地区)

次代につなげる活力ある産地の振興

- 1 次代を支える農業の担い手の確保・育成

就農・就業希望者を地域に呼び込む組織的な取組の推進

- ・ 地域就農支援センターを中心に関係機関と連携し、就農に向けた支援や高校生等への体験研修等を通じて農業の魅力を PR し、担い手の確保・育成を図ります。
- ・ 技術習得研修先や営農開始時に必要となる経営資源のあっせんなどの受入態勢を整えた産地を確保します。
- ・ 新規就農者の技術や経営に対する課題へのアドバイスや指導を行うフォローアップ支援により、就農・就業の定着を図ります。

農業の実践力・経営力を育む研修教育の実施

- ・ 農家出身Uターン者の受入を強化するため、JA 等が主体となり、産地自ら新規就農希望者を受け入れる研修制度運営を支援します。

農林業者の経営力の向上の推進

- ・ 農業経営体の経営力の向上に向け、地域での研修会、個々の課題に対する経営相談・診断等による支援活動を行います。また、法人化を志向する経営体に対し、法人化を進める上で必要となる知識を学ぶための研修会や、専門家から助言や経営診断についての指導を受けられるよう支援します。次世代へ円滑に経営継承を行うための支援を行います。
- ・ 農業所得 1,000 万円以上を確保する経営体を育成するため、雇用型経営や経営の多角化などの提案を行い、重点的に支援します。
- ・ 次代の優れた経営者、地域の担い手を育成するため、経営管理や労務管理等の資質向上に関する研修会の受講を推進します。

- ・ 参入企業の営農支援を行うほか、集落営農組織については安定的な運営に向け、園芸品目等の導入による経営改善や法人化を支援します。

外国人等多様な人材の活用による労力確保対策の推進

- ・ 農業サービス事業者の取組を活用しながら、農業者の労働力不足に対応していきます。また、関係機関と連携し、地域住民や外国人がお互いに安心して暮らせる環境を整えます。
- ・ 農福連携の理解を深めるため、作業体験会等を通じて農業者と福祉事業所等の連携を進めます。また、福祉事業所等が農作業に取り組みやすくするため、農作業マニュアルを作成し、取組を広げていきます。
- ・ 農家グループで数名の作業員を雇用し、順番に利用する県北型労力支援システムや肉用牛ヘルパー等、様々なチャンネルによる労力確保に努めます。

青年農業者や女性農業者等の資質の向上とネットワーク強化

- ・ 青年農業者グループのプロジェクト活動を通じて仲間づくりと課題解決能力の向上等の資質向上を図り、次世代の担い手を育成します。
- ・ 地域の潜在的な「農業女子」のリストアップ、家族ぐるみでのライフプラン作成、交流の場づくりにより、女性農業者を育成します。

- 2 生産性の高い農業産地の育成

水田をフル活用した水田農業の展開

- ・ 米は、近年の温暖化傾向の中で優れた品質を得られる高温耐性品種（「にこまる」「なつほのか」等）の生産安定技術確立し、作付面積拡大を図ります。



アシスト田植え機

- ・ 麦については、小麦の有望品種である「長崎W2号」の生産安定技術を確立し、面積拡大と品質の向上を図ります。
- ・ 水田の汎用化・畑地化を推進し、水田裏作等の園芸品目導入や集落営農組織等による麦・大豆栽培、省力化技術導入による飼料作物等の産地振興を推進します。

チャレンジ園芸1000億の推進

- ・ いちごは、産地振興計画に基づき、経営タイプに応じた技術の導入による各経営体の収量増加及びパッケージセンターなど産地出荷体制の強化を図ることで、新規就農者の確保・育成を図り、産地の持続的な発展を目指します。



いちご栽培

- ・ アスパラガスは、新規就農者等への重点指導や栽培管理の見える化による単収向上及び専作経営体の育成による産地振興を図ります。

- ・ ブロッコリーは、地域に応じた作型分散及び他品目との複合経営による収入安定化、共同選別等の作業外部化により、面積拡大を推進し、産地拡大を図ります。



ブロッコリー栽培

- ・ ばれいしょ、たまねぎは、収量の安定化により、産地を構成する多様な担い手の確保・育成を図ります。

- ・ みかんは、「長崎果研原口1号」等の振興品種への計画的な新・改植を進め、大苗育苗の活用や、シートマルチ栽培の巻上装置の導入により、高品質果実の安定生産、計画出荷を実現し「西海みかん」ブランドの継続を図ります。また、スマート農業技術（家庭選果を軽減するプレ選果機等）の活用、省力化機械の導入、農地基盤整備の推進による産地強化に取り組みます。

- きくは、環境制御技術などの導入により単収を向上させ、生産量の増大を図ります。また、需要期に合わせた計画出荷のため、出荷計画の策定を支援し、単価の平準化に努めます。
- 茶は、担い手への茶園集積、茶園整備による担い手の規模拡大と経営安定を図ります。また、農業者間での受委託作業による産地規模の維持を図ります。

チャレンジ畜産600億の推進

- 肉用牛繁殖経営では、管内の子牛市場である「平戸中央家畜市場」と「宇久・小値賀家畜市場」が再編統合され、毎月子牛セリ市が開催されることにより、繁殖農家は子牛の月齢に応じた計画的な出荷が可能となるため、更なる規模拡大を推進します。また、ICT技術を活用した牛管理を推進し、分娩間隔短縮による子牛生産率の向上を図ります。生産費低減のため、放牧等の活用と、効率的な機械の導入により自給飼料生産の省力化を図ります。
- 肥育経営では、長崎型新肥育技術を普及させ、出荷時の枝肉重量の増加を図ります。
- 酪農経営では、生乳のコスト低減のため、良質な自給飼料生産を推進するとともに、作業の機械化等による省力化を図ります。
- 養豚経営では、母豚1頭当たり肉豚出荷頭数の増加を図り、経営の安定を目指します。



肉用牛の放牧（平戸市生月町）

- 3 産地の維持・拡大に必要な生産基盤、加工・流通・販売対策の強化

大規模化・省力化を支える生産基盤整備、農地集積の加速化

- ・ 人・農地プランの実質化を基に、農地中間管理事業を活用して担い手への農地集積を促進し、経営規模の拡大を進めるとともに、高収益作物の導入による所得向上を目指します。
- ・ 荒廃農地については、解消し有効に使うべき農地と非農地にすべき農地を分類した上で、担い手の経営規模拡大や所得向上に繋がる農地の基盤整備事業等を推進します。
- ・ 農地の大区画化や、道路、用排水路の整備を進め、大型機械の導入による大規模化・省力化を図ります。

本県農林産物の需要開拓に向けた国内外の販売対策の強化

- ・ 国内でのリーフ茶の消費が減少する一方で、海外では日本の緑茶が好まれ、年々輸出額が伸びていることから、有機 J A S 認証茶園、海外の残留農薬基準に対応した茶園づくりを行うことで、海外への緑茶の輸出拡大を推進します。



茶園での検討会

環境や安全・安心に考慮した農業の取組拡大

- ・ 環境保全型農業直接支払交付金を活用し、化学農薬、化学肥料の使用を低減します。また、グリーンな栽培技術確立のため、実証試験に取り組みます。
- ・ 有機栽培農業者の有機農産物の販路拡大への取組を支援します。
- ・ 農業者に対して GAP の取組を推進し、信頼性の高い経営体を育成します。

多様な住民の活躍による農山村集落の維持・活性化

- 1 農山村集落に人を呼び込む仕組みづくり

農山村地域の魅力の発信や移住・定住対策の推進

- ・ 農山村集落が持つ景観・伝統・文化等に磨きをかけ、多様な住民が活躍する暮らしやすい環境づくりを進めるため、移住希望者の受入態勢を整備し、農泊の活用によるお試し移住や農地付住宅・施設、生活環境情報を一体的に情報発信し、専業農家、兼業農家等集落の住民となる若者等の移住・定住を進めます。

農山村の持つ多面的機能の維持と安全・安心な地域づくり

- ・ 「中山間地域等直接支払制度」及び「多面的機能支払制度」の活用を推進するとともに、組織の広域化や組織運営の効率化を進めます。
- ・ 農作物被害軽減のために、防護柵の設置や維持管理、緩衝帯整備、捕獲体制整備など3対策（防護・棲み分け・捕獲）を総合的に支援します。

- 2 農山村地域全体で稼ぐ仕組みづくり

中山間地域に対応した営農体系の確立と地域ビジネスの展開による農山村集落の活性化

- ・ 中山間地域で所得確保が可能な品目・類型（例えば、小菊、サカキ、葉物野菜など）を探索し、兼業農家や高齢者等向けの少量多品目の営農類型の導入、地域の「顔」となる産品づくりに向けた新規品目の導入等の取組を推進します。



小菊栽培

- ・ 県北地域の多様な農産物や豊かな自然など地域資源を最大に活かし、農山村地域における農泊やボランティア活動を通じた交流人口の拡大や、地域の特色を活かした加工品の製造などを進めるほか、直売所等を核とした地域内流通の拡大、情報発信を図ることで、農山村地域の所得向上と地域活性化を図ります。

地域農業を支える組織の設立・推進

- ・ 水稲、畜産や露地野菜において規模拡大やコスト低減を図り、既に設立している組織等では組織の課題、発展段階に応じた経営改善、活動継続を支援し、担い手が不足する地域では、新たな集落営農組織化等を推進します。

5 - 2 令和5年度普及計画活動一覧

課題区分	課題番号	重点プロ課題	課題名	主たる担当課・グループ	全域	佐世保市	平戸市	松浦市	小値賀町	佐々町
重点課題	1		就農・就業希望者を地域に呼び込む組織的な取組の推進	南部地域普及課	農大生、農大以外の研修生、フォローアップ対象者、青年地区連					
	2		農業者の経営力の向上と労力確保の推進	南部地域普及課	認定農業者、女性農業者、法人化志向経営体					
	3		水稻高温耐性品種の生産安定及び作付面積拡大	南・北部地域普及課	JAながさき西海水稲生産者					
	4		水田をフル活用した営農形態の確立推進	南・北部地域普及課		重点推進地区(横手)	重点推進地区(向月、獅子)	重点推進地区(御厨木場)		重点推進地区(木場)
	5		産地振興計画に基づく魅力あるいちご産地づくり	北部地域普及課		ながさき西海農協いちご部会	ながさき西海農協いちご部会	ながさき西海農協いちご部会		ながさき西海農協いちご部会
	6		夢のある「西海みかん」産地づくり推進	南部地域普及課		ながさき西海農協させば広域かんきつ部会、針陽土地改良区、宮長土地改良区	ながさき西海農協させば広域かんきつ部会	ながさき西海農協させば広域かんきつ部会		ながさき西海農協させば広域かんきつ部会
	7		咲き誇る「ながさきの花」産地拡大計画の推進	南部地域普及課	JAながさき西海ほおずき部会	佐世保花き農協さく部会等、させば西海菊、JAながさき西海さかき部会、JAながさき西海		させば西海菊		
	8		畜産クラスターを核とした産地振興	南・北部地域普及課	肉用牛繁殖農家、肉用牛肥育農家、酪農家、養豚農家					
	9		高付加価値化による茶業経営の安定	南部地域普及課		JAながさき西海茶業部会 ながさきグリ茶研究会		JAながさき西海茶業部会 ながさきグリ茶研究会		JAながさき西海茶業部会 ながさきグリ茶研究会
	10		地域計画策定支援による担い手への農地集積	南・北部地域普及課	生産基盤の強化又は規模拡大に取り組む農家及び組織					
	11		環境にやさしい農業の推進	北部地域普及課	有機・特別栽培者、国際水準GAP実施者					
	12		地域農林業を支える組織の設立・推進	南部地域普及課	集落営農法人、集落営農組織、農作業委託組織、中山間直接支払取組集落	前平地区 佐世保北部小麦生産組合	向月地区 平戸小麦生産組合	(農)清流の里木場		大新田地区
	13		野生鳥獣被害対策実施による被害低減	北部地域普及課	野生鳥獣被害地区					
	14		直売所を核とした地域ビジネスの展開による農山村地域の活性化	南部地域普及課		県北地区農産物直売所ネットワーク(わくわくふれあい市、植木よかもん市、国見の郷、ソレイユ吉井)	県北地区農産物直売所ネットワーク(ひらど新鮮市場、いきつき山海の四季)	県北地区農産物直売所ネットワーク(松浦ふれあい広場)		
緊急課題	15		移住希望者から選ばれた農山村集落づくり	南部地域普及課		宇久町 江迎長坂 江迎志戸氏 うきつき野菜市	根獅子・飯良まちづくり協議会	田代地区	小値賀地区 あい菜市	
	16		担い手育成支援を核とした県北アスパラガス産地の維持・拡大	南・北部地域普及課		ながさき西海農協アスパラガス部会	ながさき西海農協アスパラガス部会	ながさき西海農協アスパラガス部会	ながさき西海農協アスパラガス部会	
	17		ブロックリー産地の育成・拡大	南・北部地域普及課	ながさき西海農協ブロックリー連絡協議会					

5 - 3 令和4年度事業実績

農政関係

(1) 農地利用効率化等支援交付金

(単位：戸、円)

市町名	事業主体名	施行場所	受益戸数	事業内容 事業量等	総事業費	うち国費
松浦市	鷹島地区機械利用組合	鷹島	8	堆肥舎1棟 460㎡	40,678,000	18,490,000
				Wスクリュ-攪拌発酵機 1台 幅 9m x 堆積高2m	13,750,000	6,250,000
松浦市	ながさき西海農業協同組合	松浦市	47	アスパラガス選果設備 処理能力 8 本/S 選別機 1台	26,180,000	11,900,000
合 計					80,608,000	36,640,000

(2) 産地生産基盤パワーアップ事業

(単位：戸、円)

市町名	事業主体名	施行場所	受益戸数	事業内容 事業量等	総事業費	うち国費
平戸市	R4平戸いちご生産組合	平戸	2	(生産資材の導入) パイプハウス資材3,645㎡、被覆資 材、防虫ネット、換気資材 (リース導入) 加温機、炭酸ガス発生装置、環境制御 装置、電照、高設栽培システム	55,000,000	25,747,000
合 計					55,000,000	25,747,000

(3) ながさき農林業・農山村構造改善加速化支援事業

(単位：戸、円)

市町名	事業主体名	施行場所	受益戸数	事業内容 事業量等	総事業費	うち県費
佐々町	水谷 友幸	佐々町	1	ミニトマトハウス(AP補強型3連 棟) 1,104㎡	19,635,000	7,838,000
松浦市	ながさき西海農業協同組合	松浦市	23	アスパラガス選果施設増設 結束機 1台	11,660,000	4,140,000
合 計					31,295,000	11,978,000

(4) 農山漁村振興交付金

(単位：戸、円)

市町名	事業主体名	施行場所	受益戸数	事業内容 事業量等	総事業費	うち国費
平戸市	ながさき西海農業協同組合	平戸地区、 生月地区、 田平地区、 大島地区		園芸用ハウス 18棟 13,200.0㎡	170,394,840	73,763,000
合 計					170,394,840	73,763,000

(5) ながさき鳥獣被害防止総合対策事業(国の交付金事業)

(単位 : 戸、円)

市町名	事業主体名	施行場所	受益戸数	事業内容 事業量等	総事業費	うち国交付金
佐世保市 平戸市 松浦市 小値賀町 佐々町	県北地域 有害鳥獣被害防止対策協議会	県北 管内	-	銃・わな猟狩猟免許助成 30人 わな導入 (箱わな(大)83基、箱わな(小) 52基、カラス檻1基、くくり罠57 基、ICT技術(機械導入)一式)	7,289,978	7,120,000
佐世保市	佐世保市 有害鳥獣被害防止対策協議会	佐世保市		WM柵 (7地区233戸、L=64,319m) 電気柵 (7地区185戸、L=64,156m)	67,144,016	67,144,016
	佐世保市 有害鳥獣被害防止対策協議会	佐世保市		有害鳥獣補獲 イノシシ成獣4,750頭、 幼獣1,750頭、 シカ成獣275頭、 アライグマ1,000頭、 アナグマ269頭、 タヌキ170頭カラス600羽	38,484,000	38,484,000
平戸市	平戸市 鳥獣被害防止対策協議会	平戸市		WM柵:15,766m 電気柵(3段): 10,520m	16,717,823	15,046,028
	平戸市	平戸市		有害鳥獣補獲 イノシシ成獣ジビエ利用357頭 成獣2,031頭、幼獣573頭、 アライグマ、タヌキ、アナグマ20頭、 カラス100羽	18,163,000	18,163,000
松浦市	松浦市 有害鳥獣駆除対策協議会	松浦市		WM柵:9,458m 電気柵:636,966m	9,253,109	9,253,109
	松浦市	松浦市		有害鳥獣補獲 イノシシ成獣1,457頭 幼獣1頭	10,200,000	10,200,000
小値賀町	宇久・小値賀地域鳥獣被害防止対 策協議会	小値賀町		有害鳥獣補獲 イノシシ成獣 104頭 他	769,000	769,000
佐々町	佐々町 イノシシ等防除対策協議会	佐々町		有害鳥獣補獲 イノシシ成獣 240頭 他	2,243,000	2,243,000
合 計					170,263,926	168,422,153

(6) 長崎県鳥獣被害防止総合対策事業

(単位 : 戸、円)

市町名	事業主体名	施行場所	事業内容 事業量等	総事業費	うち県費
佐世保市	佐世保市	佐世保市	捕獲体制整備 イノシシ捕獲情報活用	3,350,000	3,290,000
平戸市	平戸市	平戸市	イノシシ捕獲情報活用 被害防止体制整備	1,140,000	1,140,000
松浦市	松浦市	松浦市	イノシシ捕獲情報活用 被害防止体制整備	417,000	417,000
小値賀町	小値賀町	小値賀町	イノシシ捕獲情報活用	85,000	85,000
合 計				4,992,000	4,932,000

(6) ながさき型スマート産地確立支援事業

(単位: 戸、円)

市町名	事業主体名	施行場所	受益戸数	事業内容 事業量等	総事業費	うち県費
佐世保市	J Aながさき西海 高設栽培第3組合	佐世保地 区、平戸地 区	3	環境制御機器 高設栽培システム	27,327,300	7,636,000
佐世保市	J Aながさき西海 いちご自動灌水第1組合	佐世保地 区、佐々地 区	4	環境制御機器 自動灌水装置	9,586,500	3,043,000
佐世保市	させば広域かんきつ部会	佐世保市	21	果樹管理資材 マルチ巻上装置	5,220,380	1,581,000
平戸市	J Aながさき西海 いちご環境制御機器導入第4組合	佐世保、田 平地区	3	環境制御機器 自動換気装置	3,291,750	1,045,000
佐々町	J Aながさき西海 いちご環境測定機器第4利用組合	佐々町、佐 世保市、平 戸市	12	環境制御機器 環境測定機器、炭酸ガス発生装置 濃度コントローラー	9,711,900	2,786,000
合 計					55,137,830	16,091,000

畜産関係

(1) 長崎県畜産クラスター構築事業

(単位: 戸、円)

市町名	事業主体名	事業区分	施行場所	受益戸数	事業内容・事業量等	事業費	うち国費+県費
平戸市	ながさき県北 畜産クラス ター協議会	畜産・酪農収 益力強化整備 等特別対策事 業(施設整備事 業)	平戸市	1	【家畜飼養管理施設】 繁殖牛舎 1棟640㎡ 附帯設備 一式 【家畜排せつ物処理施設】 堆肥舎 1棟 108㎡ 附帯設備 一式	43,376,300	23,657,000
合 計						43,376,300	23,657,000

(2) 長崎県家畜導入事業

(単位: 戸、円)

市町名	事業主体名	施行場所	受益戸数	事業内容・事業量等	事業費	うち県費
佐世保市	ながさき西海 農業協同組合	佐世保市	10	金太郎3等 維持タイプ 10頭	6,000,000	600,000
平戸市		平戸市	15	金太郎3等 維持タイプ 15頭	6,750,000	900,000
松浦市		松浦市	8	金太郎3等 維持タイプ 8頭	3,711,000	480,000
小値賀町		小値賀町	3	維持タイプ 3頭	1,500,000	150,000
合 計					17,961,000	2,130,000

(3) スマート畜産の導入支援事業

(単位: 戸、円)

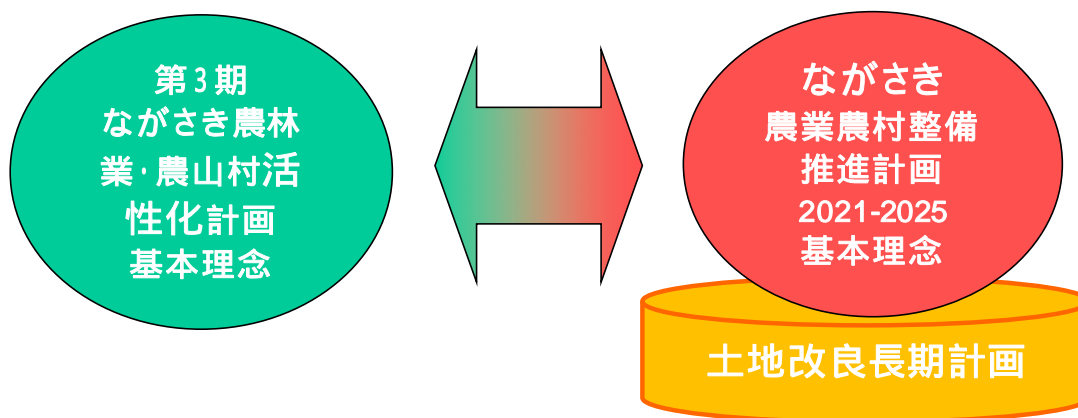
市町名	事業主体名	事業区分	施行場所	受益戸数	事業内容・事業量等	事業費	うち国費+県費
平戸市	ながさき県北 畜産クラス ター協議会	畜産・酪農収 益力強化整備 等特別対策事 業(施設整備事 業)	佐世保市 平戸市 松浦市	3	モバイル牛温恵 4台 子機 4台 体温センサー 11台 ストッパー(6爪) 11台 ストッパー(3爪) 3台 挿入棒 3台 中継器 3台	1,955,580	1,185,000
合 計						1,955,580	1,185,000

農 村 整 備

6 . 農村整備

6 - 1 ながさき農業農村整備推進計画の基本理念と目標

「ながさき農業農村整備推進計画 2021-2025」の推進にあたっては、第3期ながさき農林業・農山村活性化計画に掲げた農業農村整備事業目標の着実な実現を目指します。



若者から「選ばれる」、魅力ある農林業・暮らしやすい農山村の実現を目指します。

「後継者が確保され、生産性が高い農業の実現と安全・安心で活力ある農村集落づくり」を目指します。

活性化計画の2つの基本目標

次代につなげる活力ある農林業産地の振興

スマート農林業の導入、生産基盤整備の加速化等を通じて、生産性の高い産地の育成と所得の向上を図り、「産地ぐるみ」で若者を留める、呼び込む、呼び戻す流れを強化します。

多様な住民の活躍による農山村集落の維持・活性化

農山村の魅力や生活関連情報の発信等により、「集落ぐるみ」で、移住・定住と関係人口の拡大を図るとともに、地域ビジネスの展開等により農山村地域全体で稼ぐ取組を推進します。

農業農村整備推進計画の2つの基本目標

農業を次代につなげ成長産業化していくための生産基盤の整備

農地の基盤整備を農地中間管理事業等の関連支援策と一体的に実施し、「人・農地・産地プラン」の実現に向けた地域の取組を支援し、意欲ある経営体への農地集積を加速させ、経営力強化を目指します。

また、農道やかんがい施設等を整備することで、通作条件の改善、安定した作物生産、品質向上など収益性の高い生産基盤の確立を目指します。

老朽化した農業水利施設の計画的な保全対策を実施します。

農村地域における安全・安心で快適な地域づくり

老朽ため池の改修や海岸保全施設の整備、地すべり対策、橋梁の耐震対策等の防災対策を総合的に進め、ハザードマップを作成し地域に周知するとともに、既存の農業用ダムの洪水調節機能強化の取組など、農村地域の防災・減災力の向上を目指します。

6 - 2 県北地域振興計画

基本方針

農業の維持と継続的な発展のため、農業農村整備事業の基本的振興方向を以下のとおり定めます。

「ながさき農業農村整備推進計画」の推進にあたっては、第3期ながさき農林業・農山村活性化計画に掲げた農業農村整備事業目標の着実な実現を目指します。

農業を次代につなげ成長産業化していくための生産基盤の整備

- ・中山間地域における水田の基盤整備を行い、生産性の高い優良農地を確保します。
- ・樹園地（みかん）地帯において、経営規模拡大や農地集積が円滑に進むよう、基盤整備や畑地かんがい施設の整備を実施し生産性の向上を図ります。

農村地域における安全・安心で快適な地域づくり

- ・農村地域を災害から未然に防止し、安全・安心な生活を確保するため、老朽ため池の整備を推進します。
- ・地すべりの未然防止により、安全な農村生活基盤を維持します。

整備目標

項 目	現況（R1）	目標（R7）	期間内整備量
水田の整備済面積	3,122ha	3,158ha	+36ha
畑地の整備済面積	1,047ha	1,058ha	+11ha
畑かんの整備済面積	1,571ha	1,596ha	+25ha
老朽ため池着手箇所数	41箇所	63箇所	+22箇所
地すべり長寿命化対策 着手箇所数	-	33箇所	+33箇所
海岸保全施設長寿命化 対策着手箇所数	-	26箇所	+26箇所

6 - 3 令和5年度 県北管内主要公共事業一覧表

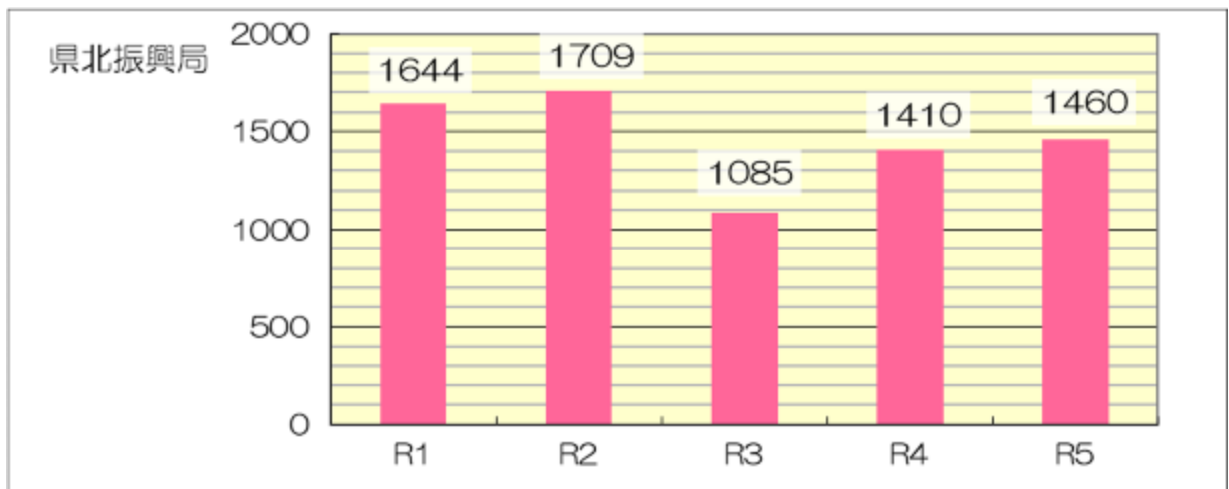
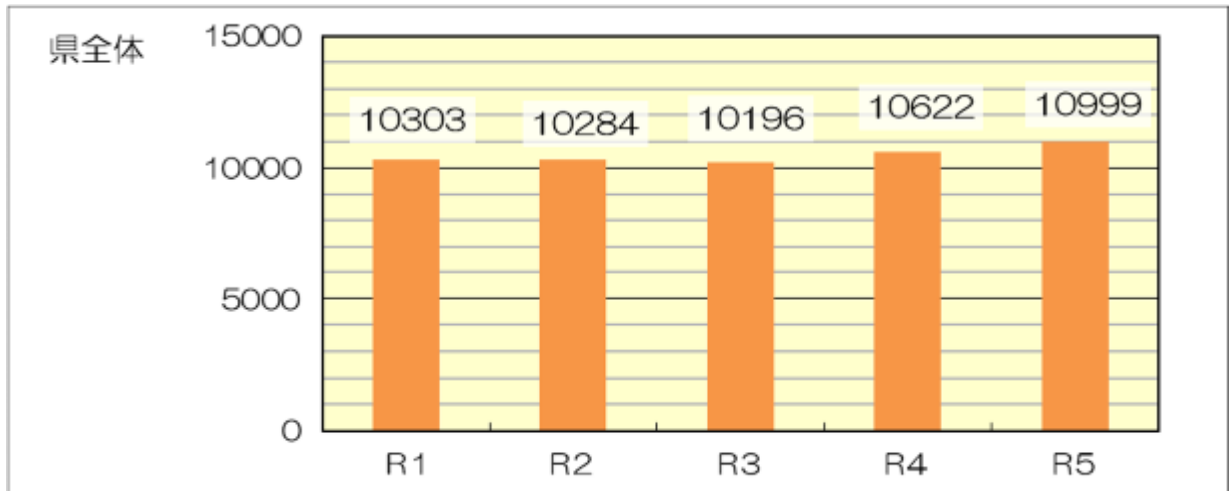
(単位：千円)

事業名		令和4年度		令和5年度		前年比 (%)
		地区	最終割当	地区	合計	
県 管	農地中間管理事業関連農地整備事業 (農地整備事業) ソフト含まず	1	25,000	1	20,000	皆増
	水利施設等保全高度化事業 (特別型(畑地帯担い手育成型)) ソフト含まず	2	224,460	2	202,001	90.0
	農業競争力強化農地整備事業 (農地整備事業(中山間地域型)) ソフト含まず	3	138,410	3	153,000	110.5
	農村地域防災減災事業 (ため池整備事業)	9	489,500	7	339,000	69.3
	農村地域防災減災事業 (ため池実施・計画)			3	153,700	皆増
	農村地域防災減災事業 (ため池地震耐性評価)	1	52,189	1	20,000	38.3
	農村地域防災減災事業 (地すべり防止対策事業)			1	70,000	皆増
	海岸保全施設整備事業 (高潮対策・老朽化対策)	3	159,815	5	168,600	105.5
	農業水路等長寿命化・防災減災事業 (長寿命化)	2	48,596	2	174,961	360.0
	小 計	21	1,137,970	25	1,301,262	114.3
団 体 管	水利施設等保全高度化事業 (機能保全計画策定事業)	2	43,600	2	26,800	61.5
	農村地域防災減災事業 (ため池点検)	4	37,811	5	36,250	95.9
	農道整備事業			1	10,000	皆増
	農地耕作条件改善事業	1	51,300	1	32,200	62.8
	農業水路等長寿命化・防災減災事業 (水利施設長寿命化)	2	146,989	1	38,000	25.9
	農業水路等長寿命化・防災減災事業 (ため池の廃止)			2	15,000	皆増
	農業水路等長寿命化・防災減災事業 (ハザードマップ作成)	3	17,700			0.0
小 計	12	297,400	12	158,250	53.2	
合 計	33	1,435,370	37	1,459,512	101.7	

事業費は、割当ベース。前年度補正、当年度臨特含む。
事業費は、事務費を含まない。

6 - 4 予算の推移

(単位：百万円)



6 - 5 令和5年度主要事業の概要

農業競争力強化基盤整備事業

大型機械の導入等による生産性の向上を図るため畑地や水田の基盤整備を推進し、優良農地の確保に努めます。

1 農地中間管理事業関連農地整備事業

(農地整備事業)

(ソフト費含まず)

地区名	関係市町	工期	受益面積 (ha)	主要工事	総事業費 (千円)	進捗(%) R4まで
釜田川	平戸市	R4～R9	7.4	区画整理A = 7.4ha	284,000	9%

進捗はR4補正を除く

2 水利施設等保全高度化事業 畑地帯総合整備事業

畑地帯総合整備中山間地域型(畑地帯担い手育成対策) (ソフト費含まず)

地区名	関係市町	工期	受益面積 (ha)	主要工事	総事業費 (千円)	進捗(%) R4まで
針陽	佐世保市	H27～R6	51.5	畑かん A = 51.5ha 農作業準備休憩施設 N = 2箇所	925,000	94%
宮長	佐世保市 川棚町	H30～R7	23.1	区画整理A = 7.7ha 畑かん A = 23.1ha	1,408,000	57%

進捗はR4補正を除く

- 3 農業競争力強化基盤整備事業

(農地整備事業(中山間地域型))

(ソフト費含まず)

地区名	関係市町	工期	受益面積 (ha)	主要工事	総事業費 (千円)	進捗(%) R4まで
向月	平戸市	H29～R6	13.2	区画整理A = 13.2ha	779,000	83%
大野	平戸市	R2～R8	28.5	区画整理A = 28.5ha	1,648,000	5%
横手	佐世保市	R5～R10	16.3	区画整理A = 3.3ha 暗渠排水工A = 13.0ha	190,000	0%

進捗はR4補正を除く

農村地域防災減災事業

1 ため池整備事業

築造後における自然的・社会的状況の変化等に対応する場合又は人命、人家、公共施設等に被害を及ぼす災害の発生するおそれがある場合に早急に整備を要するため池の新設、変更、新設と併せ行う廃止、旧農業用ため池の廃止、しゅんせつ、附帯施設の整備、下流水路の整備、管理施設の整備を行います。

地区名	関係市町	工期	受益面積 (ha)	主要工事	総事業費 (千円)	進捗(%) R4まで
大島	平戸市 (大島村)	H25～R10	50.8	ため池整備 9箇所	892,000	63%
佐世保	佐世保市	H28～R6	137.1	ため池整備 3箇所	598,000	90%
平戸	平戸市	H28～R5	35.8	ため池整備 4箇所	374,500	96%
松浦2期	松浦市	H29～R5	22.9	ため池整備 3箇所	421,000	70%
佐世保2期	佐世保市	H30～R5	26.5	ため池整備 3箇所	256,000	67%
平戸2期	平戸市	R1～R8	44.0	ため池整備 5箇所	535,000	39%
流失	佐世保市	R1～R5	3.3	ため池整備 1箇所	108,000	67%

進捗はR4補正を除く

2 ため池の地震耐性評価

地震時におけるため池の決壊等による被害を防止するために、堤体の安全性の確認を行います。

地区名	関係市町	工期	受益面積 (ha)	主要工事	総事業費 (千円)	進捗(%) R4まで
5県北地震	管内一円	R4～R5	-	ため池地震耐性評価 3箇所	20,000	0%

進捗はR4補正を除く

海岸保全施設の整備

海岸保全区域において、高潮等による被害を防止するために、護岸などの施設・改修工事を行います。

1 海岸保全施設整備事業（高潮対策）

地区名	関係市町	工期	受益面積 (ha)	主要工事	総事業費 (千円)	進捗(%) R4まで
薄山	平戸市	H28～R7	13.1	護岸工 L = 500m	850,000	72%

進捗はR4補正を除く

- 2 海岸保全メンテナンス事業

地区名	関係市町	工期	受益面積 (ha)	主要工事	総事業費 (千円)	進捗(%) R4まで
大崎	平戸市	H30～R6	16.5	老朽化対策工 N = 1 式	360,000	72%
長崎長寿命化 (内地)	佐世保市 平戸市	R5～R9	-	長寿命化対策工 13 地区	134,000	0%
長崎長寿命化 (離島)	佐世保市	R5～R9	-	長寿命化対策工 2 地区	44,000	0%
長崎老朽化 (内地)	佐世保市 平戸市 松浦市	R4～R8	-	開口部対策工 6 箇所 長寿命化対策工 11 地区	146,000	10%

R4年度より農山漁村地域整備交付金から補助事業へ移行

進捗はR4補正を除く

水利施設の整備

農業用のダムやため池などに関する水利施設の長寿命化・機能保全対策などを行います。

1 農業水路等長寿命化・防災減災事業

地区名	関係市町	工期	受益面積 (ha)	主要工事	総事業費 (千円)	進捗(%) R4まで
田平第二・1期	平戸市	R4～R6	262.0	揚水機場(ポンプ施設) N = 1 箇所	350,000	4%
小値賀第2	小値賀町	R5～R7	307.0	揚水機場(ポンプ施設) N = 2 箇所	90,000	0%

進捗はR4補正を除く

6 - 6 主要農業農村整備事業の実績

事業名：県営ほ場整備事業

地区名	市町村	受益面積(ha)	工期	事業費(千円)	事業内容
志佐川	松浦市	102	S58～H4	1,359,523	区画整理 A = 102ha
佐世保南	佐世保市	78	S59～H4	1,004,769	区画整理 A = 78ha
中野	平戸市	94	S59～H6	1,227,000	区画整理 A = 94ha
柚木	佐世保市	106	S62～H7	1,936,000	区画整理 A = 106ha
三川内	佐世保市	66	H2～H7	1,183,000	区画整理 A = 66ha
相浦	佐世保市	34	H3～H7	782,000	区画整理 A = 34ha
朶の原	平戸市	118	S63～H9	1,500,000	区画整理 A = 111ha
竜尾川	松浦市	118	H1～H10	2,868,700	区画整理 A = 118ha
津吉	平戸市	33	H7～H12	721,000	区画整理 A = 33ha
馬込	平戸市	64	H5～H13	1,355,000	区画整理 A = 64ha
津吉第2	平戸市	33	H9～H15	661,000	区画整理 A = 33ha

事業名：県営経営体育成基盤整備事業（地域水田農業再編緊急整備事業）

地区名	市町村	受益面積(ha)	工期	事業費(千円)	事業内容
佐世保	佐世保市	33.0	H21～H22	71,756	暗渠排水工 A = 25.3ha 農道工 L = 264m

事業名：県営かんがい排水事業

地区名	市町村	受益面積(ha)	工期	事業費(千円)	事業内容
佐々	佐々町	280	S46～S48	182,000	揚水機場2箇所、用水路2,068m
田平第2	平戸市(田平町)	280	S58～H4	1,214,000	揚水機場2箇所、用水路15,244m、 調整池2箇所
田平第1	平戸市(田平町)	(255)	S57～H6	3,145,900	フィルムダム1箇所

事業名：県営地域水田農業支援排水対策特別事業（旧：新生産調整推進排水対策特別事業）

地区名	市町村	受益面積(ha)	工期	事業費(千円)	事業内容
江上	佐世保市	74	S55～S60	766,800	樋門・排水機場2箇所、排水路3,855m
大新田	佐々町	52	H3～H8	1,219,000	排水機場1箇所、排水路1,908m
相浦	佐世保市	34	H3～H8	1,121,700	排水機場1箇所、排水路1,268m

事業名：県営畑地帯総合整備事業

地区名	市町村	受益面積(ha)	工期	事業費(千円)	事業内容
宇久	佐世保市(宇久町)	350	S52～S63	3,823,484	ダム1箇所、用水路17,864m、 調整池1箇所、揚水機場1箇所、 畑かん255ha、農道5,969m
大島	小値賀町	35	H5～H9	946,200	区画整理17ha、畑かん31ha、 排水路1,751m
田平	平戸市(田平町)	326	S56～H10	4,627,800	畑かん263ha、農道12,202m、 区画整理70ha、営農用水117戸
鷹島	松浦市(鷹島町)	283	S61～H14	9,990,498	ダム1箇所、畑かん242ha、 農道5,701m、区画整理104ha、 営農用水30戸
小値賀	小値賀町	307	H1～H15	12,606,000	ダム1箇所、畑かん250ha、 区画整理183ha
飯良	佐世保市(宇久町)	13	H14～H21	250,400	区画整理13.1ha、畑かん13.1ha

事業名：県営地域用水環境整備事業（旧：水環境整備事業）

地区名	市町村	受益面積(ha)	工期	事業費(千円)	事業内容
田平	平戸市(田平町)	-	H5～H7	323,100	親水施設1式
鷹島	松浦市(鷹島町)	-	H9～H13	344,038	〃
小値賀	小値賀町	-	H12～H15	276,200	〃

事業名：県営広域営農団地農道整備事業

地区名	関係市町村	受益面積 (ha)	工期	事業費 (千円)	事業量 (m)	主要構造物(m)	
						橋梁	トンネル
平戸	平戸市	2,020	S46～S49	490,700	6,040	60	-
北松北部	平戸市(田平町)、佐世保市(江迎町)	1,737	H6～H14	4,941,000	7,050	240	-
北松南部	松浦市、佐世保市(世知原町、吉井町)	2,347	H9～H16	8,445,500	8,660	139	358

事業名：県営一般農道整備事業（基幹舗装）

地区名	関係市町村	受益面積 (ha)	工期	事業費 (千円)	事業量 (m)	主要構造物(m)	
						橋梁	トンネル
世知原	佐世保市(世知原町)	106	S48～S50	50,952	2,604	-	-
福崎	平戸市(田平町)	136	S50～S53	68,200	3,513	-	-
上吉田	佐世保市(吉井町)	106	S50～S53	72,500	3,438	-	-
木浦原	佐世保市(世知原町)	102	S51～S54	75,720	2,484	-	-
第2岳野	佐世保市	120	S52～S54	56,200	2,100	-	-
第2大島	平戸市(大島村)	87	S54～S55	59,869	2,293	-	-
第2下岳	佐世保市	126	S55～S60	96,000	3,151	-	-
第2平松	佐世保市	205	S57～S60	121,900	3,797	-	-

事業名：県営一般農道整備事業（過疎基幹、半島基幹、広域連携）

地区名	関係市町村	受益面積 (ha)	工期	事業費 (千円)	事業量 (m)	主要構造物(m)	
						橋梁	トンネル
木浦原	佐世保市(世知原町)	105	S47～S49	103,843	3,133	-	-
開発	佐世保市(江迎町)	144	S48～S54	289,596	3,786	-	-
福島第二	松浦市(福島町)	142	S49～S51	64,020	1,690	-	-
大野	平戸市	113	S49～S52	256,000	3,548	-	-
鷹島	松浦市(鷹島町)	145	S51～S53	120,900	1,100	-	-
鷹島2期	松浦市(鷹島町)	145	S53～S56	288,000	1,800	-	-
鷹島3期	松浦市(鷹島町)	145	S54～S57	251,600	1,395	-	-
西宇戸	平戸市(大島村)	65	S56～S61	362,700	3,144	-	-
阿翁	松浦市(鷹島町)	56	S57～S62	137,200	1,000	-	-
木ヶ津	平戸市	125	S58～H5	523,700	1,300	58	-
木ヶ津2期	平戸市	125	S61～H8	318,500	1,474	-	-
大久保	佐世保市(宇久町)	80	S61～S63	262,300	3,026	-	-
阿翁2期	松浦市(鷹島町)	56	S63～H3	190,400	993	-	-
大根坂	平戸市(大島村)	112	H1～H12	1,032,600	3,681	65	-
野方	佐世保市(宇久町)	117	H1～H8	480,900	3,548	-	-
木ヶ津3期	平戸市	125	H2～H8	225,400	1,400	-	-
殿崎	小値賀町	116	H2～H11	460,400	3,649	-	-
鷹島南部	松浦市(鷹島町)	114	H2～H13	1,837,000	4,950	-	-
太田江	佐世保市(宇久町)	90	H3～H11	385,800	2,378	-	-
唐見崎	小値賀町	55	H4～H9	145,000	1,353	-	-
神浦	佐世保市(宇久町)	50	H4～H11	246,600	1,246	-	-
斑	小値賀町	73	H5～H14	481,500	3,241	-	-
馬込	平戸市	54	H6～H12	256,198	1,857	18	-
十川	佐世保市(宇久町)	47	H6～H11	361,200	1,909	-	-
梶木場	佐世保市(吉井町)	92	H11～H13	138,000	800	-	-
川内	松浦市、佐世保市(江迎町)	84	H9～H14	379,000	1,298	-	-
上野木場	佐世保市(鹿町町)	55	H9～H14	424,000	1,415	60	-
度島2期	平戸市	120	H8～H14	157,400	1,167	-	-
度島	平戸市	120	H7～H17	791,720	5,271	-	-
大浦	小値賀町	88	H12～H16	181,680	1,212	-	-
梶木場2期	佐世保市(吉井町)	92	H14～H18	203,000	921	-	-
板樋	佐世保市(吉井町)	110	H10～H18	656,900	744	105	-
以善	平戸市(田平町)	103	H12～H19	330,000	1,773	-	-
板樋2期	佐世保市(吉井町)	110	H19～H26	456,188	1,260	-	-

事業名：県営基幹農道整備事業（旧 農林漁業用揮発油税財源身替農道整備事業）

地区名	関係市町村	受益面積 (ha)	工期	事業費 (千円)	事業量 (m)	主要構造物(m)	
						橋梁	トンネル
切通	佐々町	193	S41~S44	56,927	3,406	-	-
世知原	佐世保市(世知原町)	97	S42~S45	49,841	3,000	-	-
福島	松浦市(福島町)	213	S42~S45	62,205	3,554	-	-
山本	佐世保市(宇久町)	158	S42~S45	59,308	3,148	-	-
小川内	佐世保市(江迎町)	79	S43~S46	67,370	3,200	-	-
神崎	松浦市(鷹島町)	83	S44~S47	48,397	2,460	-	-
上吉田	佐世保市(吉井町)	92	S45~S48	45,148	3,426	-	-
福崎	平戸市(田平町)	136	S45~S49	90,076	3,471	-	-
小佐々	佐世保市(小佐々町)	78	S46~S48	62,450	2,193	-	-
岳野	佐世保市	94	S46~S49	87,160	2,360	-	-
鹿町	佐世保市(鹿町町)	246	S47~S56	328,800	4,102	-	-
生月	平戸市(生月町)	76	S47~S50	52,721	1,200	-	-
大島	平戸市(大島村)	163	S47~S53	221,100	2,300	-	-
小佐々第2	佐世保市(小佐々町)	173	S48~S53	266,340	2,745	-	-
十川	佐世保市(宇久町)	148	S48~S50	95,780	1,653	-	-
平松	佐世保市	205	S49~S55	396,800	3,173	-	-
平松第2	佐世保市	205	S50~S56	219,500	1,636	-	-
津和	平戸市(生月町)	75	S52~S54	100,700	2,919	-	-
普住	松浦市	153	S53~S57	539,400	3,793	-	-
津吉	平戸市	140	S54~S57	471,900	3,902	-	-
山田	平戸市(生月町)	142	S55~S58	400,000	4,454	-	-
平松第3	佐世保市	94	S56~S62	679,700	2,816	-	-
浄香谷	佐々町	55	S57~S62	344,700	2,482	-	-
生月	平戸市(生月町)	483	S59~H3	1,112,600	4,008	168	-
三川内	佐世保市	184	S60~H4	358,200	999	-	-
生月2期	平戸市(生月町)	483	S60~H5	1,046,300	4,277	-	-
木原	佐世保市	116	S61~H9	560,600	1,200	-	-
生月3期	平戸市(生月町)	483	S61~H4	1,336,100	2,178	70	162
三川内2期	佐世保市	178	S63~H9	651,940	1,280	-	-
中島	平戸市(田平町)	113	H2~H5	141,300	738	-	-
流合	佐々町	94	H4~H11	334,500	740	17	-
草切	平戸市(田平町)	100	H7~H12	488,600	1,696	-	-
寺西	松浦市	64	H5~H14	472,900	582	-	-
針尾	佐世保市	242	H9~H14	715,000	894	140	-
三川内3期	佐世保市	178	H1~H15	997,900	1,956	-	-
木原2期	佐世保市	116	H6~H15	682,800	837	92	-
針尾2期	佐世保市	218	H11~H17	644,800	1,000	93	-
小佐々中央	佐世保市(小佐々町)	31	H5~H18	702,300	745	28	-
流合2期	佐々町	94	H8~H18	606,100	1,306	-	-
木場	佐世保市(宇久町)	79	H12~H19	638,200	3,694	-	-
針尾3期	佐世保市	218	H15~H20	665,000	1,140	81	-
木原3期	佐世保市	112	H16~H22	643,386	1,457	-	-
寺西2期	松浦市	64	H16~H24	814,475	2,155	40	-
岳の田	佐世保市	57	H21~H27	265,107	1,704	-	-

事業名：県単ふるさと農道緊急整備事業

地区名	関係市町村	受益面積 (ha)	工期	事業費 (千円)	事業量 (m)	主要構造物(m)	
						橋梁	トンネル
田代	平戸市(田平町)	31	H6~H9	281,000	1,582	-	-
根引	佐世保市(江迎町)	31	H7~H9	99,800	620	-	-
萩田	平戸市(田平町)	32	H7~H12	493,800	794	-	-
梶の村	佐世保市(江迎町)	32	H12~H14	58,000	223	-	-
西庄	松浦市	30	H5~H15	868,200	1,454	-	-
新行江	佐世保市	116	H11~H15	213,000	749	-	-
針尾中	佐世保市	242	H15~H15	20,000	65	-	-
度島	平戸市	120	H15~H15	40,000	法面保護工等	-	-
黒津	松浦市(鷹島町)	32.5	H15~H19	475,000	1,082	-	-
七腕猪調	佐世保市(江迎町)	31.4	H15~H20	520,000	1,231	-	-
筒の川	佐世保市	200	H23~H24	158,000	1,010	-	-
人崎	佐世保市	60	H23~H24	200,000	1,248	-	-

事業名：農業集落排水事業

地区名	市町村名	工期	計画処理人口 (人)	計画戸数 (戸)	処理方式	事業費 (千円)
角山	佐々町	H7～H9	120	30	JARUS X	125,000
志方	佐々町	H7～H11	270	69	JARUS	679,200
御崎	平戸市(生月町)	H9～H13	390	83	JARUS X	575,000
前方	小値賀町	H10～H13	570	193	JARUS	891,900
柳	小値賀町	H12～H15	310	93	JARUS	515,200
浜津	小値賀町	H14～H17	410	134	公共下水	408,800

事業名：県営中山間地域総合整備事業

地区名	市町村	受益面積 (ha)	工期	事業費(千円)	事業内容
大島	平戸市(大島村)	89	H8～H13	1,491,620	ほ場整備23.7ha、農道整備2,710m、 農村公園1箇所、活性化施設1箇所 他
生月	平戸市(生月町)	483	H7～H14	2,066,100	用排水路L=1,725m、農道L=2,752m、 ほ場整備A=23ha、集落道L=707m、 農村公園N=2箇所、活性化施設N=1棟、 生態系水路L=647m
北松	佐世保市 他 2市1町	249	H10～H16	2,926,000	農業用排水L=5,558m、農道整備L=3,610m、 ほ場整備A=18.8ha、農地防災N=4箇所、 農業集落道L=2,229m、活性化施設N=2箇所
北松2期	佐世保市 他 2市1町	293	H11～H17	2,393,000	農業用排水L=15,576m、農道整備L=4,723m、 ほ場整備A=19.7ha、農地防災N=4箇所、 農業集落道L=508m、活性化施設N=1箇所、 交流基盤整備N=1箇所、情報基盤整備N=2箇所
北松3期	佐世保市 他 2市1町	452	H12～H18	2,825,000	農業用排水L=26,920m、農道整備L=5,719m、 ほ場整備A=9.1ha、農地防災N=5箇所、 農業集落道L=860m、活性化施設N=2箇所、 集落防災施設N=3箇所、交流基盤整備N=1箇所

事業名：国営農地再編整備事業（県営中山間地域総合整備事業北松地区関連）

地区名	市町村	受益面積 (ha)	工期	事業費(千円)	事業内容
北松	松浦市他2市1町	406	H8～H14	11,000,000	ほ場整備（水田）A=349ha、 ほ場整備（畑）A=51ha、 農地造成（畑）A=6ha

事業名：県営水質保全対策事業

地区名	市町村	受益面積 (ha)	工期	事業費(千円)	事業内容
田平	平戸市(田平町)	263	H17～H18	38,000	水質浄化施設整備 (噴流式水流発生装置、流入物除去施設)

事業名：農村地域防災減災事業

地区名	市町村	受益面積 (ha)	工期	事業費(千円)	事業内容
中里	佐世保市	20	H25～H29	467,600	頭首工 N=1箇所

事業名：農業水路長寿命化・防災減災事業

地区名	市町村	受益面積 (ha)	工期	事業費(千円)	事業内容
小値賀大島	小値賀町	35	H30～R2	18,023	揚水機場補修 N=1式
田平	平戸市	255	R2～R3	27,000	水管理施設更新 N=1式 ポンプ施設補修 N=1式
小値賀	小値賀町	307	R3～R5	42,065	水管理施設更新 N=1式

林業・森林土木

7 . 林業・森林土木

7 - 1 基本方針

管内森林は総土地面積の 50%(42,648ha)を占め、木材として利用可能な民有人工林(46年生以上)は、4,571haとなっています。森林の資源としての利用と水資源の確保や防災機能など森林が有する多様な機能の持続的発揮を両立させ、豊かな森林づくりを目指します。

人工林の計画的な搬出間伐による木材生産量拡大と林業専用道を基幹とする効率的な路網整備や機械化の推進により生産性の向上を図ります。

林業経営体の生産性の向上と木材生産量の拡大による林業専門作業員の所得向上と担い手の確保・育成を推進します。

木質バイオマスとして未利用間伐材等の有効活用を推進します。

県内生産の3分の1を占める菌床しいたけの増産・品質向上・生産原価削減を図ります。

森林の多様な機能の維持増進を図るため、治山事業による山地災害の予防・復旧対策及び松くい虫防除対策を実施します。

7 - 2 主要施策

林業経営体の強化及び担い手の育成・確保

1 森林組合の経営指導

管内の林業事業体の基幹となる「意欲と能力のある林業経営体」に選定された平戸市森林組合及び長崎北部森林組合の経営基盤強化のため、生産・雇用拡大等の5ヵ年計画である産地計画に基づく森林整備の実行指導・支援を行い林業事業体の経営強化を図ります。

2 担い手の確保・育成

森林整備の担い手である林業専門作業員の新規確保や育成を図るため、就業ガイダンスや魅力の森林づくり隊育成事業（森林環境譲与税）、緑の雇用事業等により、林業のPR及び林業経営体の人材育成・確保を支援します。

林業生産基盤の整備推進

1 搬出間伐等の事業量の確保

小規模・分散的な複数の森林所有者の施業を集約化し、面的なまとまりを確保した効率的な森林施業の計画である森林経営計画の策定を推進し、計画的な搬出間伐等の事業量の確保を図ります。



搬出間伐材集積状況

2 効率的な路網整備の推進

施業の集約化が進んだ森林経営計画地において、大型トラックが走行できる林業専用道を整備し、森林作業道（林業用機械が走行）の効率的な配置による木材生産と輸送の低コスト化を推進します。

3 高性能林業機械による作業システムの効率化

高性能林業機械を活用し、現場地形に応じた作業システムによる生産性の高い低コスト林業の普及・定着を図ります。



高性能林業機械による作業

木材利用及び特用林産物生産の拡大

1 木材利用の拡大

県産材の利用を促進するため、各種イベントによる消費者等へのPRや、木造・木質化アドバイザー派遣制度による木造建築技術支援、補助制度の周知等に取り組み、公共建築物等の木造化を推進します。



木造公共施設への県産材利用

2 木質バイオマスの利用促進

森林内に放置されている未利用間伐材や広葉樹の有効活用を図り、木質バイオマスの利用を推進します。

3 菌床しいたけの生産拡大

菌床しいたけの生産量拡大及び品質向上・生産コスト削減のための施設整備等を支援します。

くらしを守る森林づくり

1 山地災害の防止

管内には地すべり等山地災害危険地区が多く、山地災害の予防や復旧対策として治山事業を実施します。

くらしを守る治山事業



治山工事(法枠工・土留工)



地すべり防止工事(アンカー工)

2 保安林の指定

森林の公益的機能を高度に持続的に発揮させるため、特に重要な森林を機能区分に応じて保安林に指定します。

3 林地の保全

森林の無秩序な開発を防止するため、林地開発許可制度があり、災害の防止・水資源の確保・環境の保全等森林の有する公益的機能が損なわれないよう配慮します。

4 松くい虫被害の防止

家屋や畑を守る防風・防潮林として重要な松林を松くい虫の被害から守るため、薬剤散布（空中・地上散布）と伐倒駆除による被害防止対策を推進します。

くらしに潤いをあたえる森林づくり

1 環境重視の森林づくりの推進

森林のもつ多面的機能が発揮されるよう、持続的な森林経営のもと、多様で健全な森林づくりを推進します。

2 県民参加の森林づくりの推進

ボランティア団体が実施する植樹祭等に多くの皆様が参加していただく機会が増えています。森林環境税を活用し自ら育樹や植樹活動等を企画・実行する森林ボランティア団体を育成します。

7 - 3 令和5年度林業関係予算額

林業関係

(単位：千円)

事業名		R4最終		R5当初		前年度比(%)	備考
		事業費	補助金	事業費	補助金	補助金	
森林整備事業 (造林補助)	森林環境保全 直接支援事業	314,429	155,939	375,372	184,988	119%	
	環境林整備事業	58,287	26,844	14,164	9,914	37%	被害森林整備、保全松林 緊急保護整備事業
	小計	372,716	182,783	389,536	194,902	107%	
花粉発生源他対策促進事業		21,831	8,732	18,213	7,285	83%	
合板・製材生産性強化対策事業		12,064	5,750	0	0	0%	林業専用道開設
林業・成長産業化対策事業		4,717	4,121	5,762	5,762	140%	間伐、森林作業道
森林病虫害等防除事業		10,935	9,575	12,469	12,076	126%	
県営林事業		8,404	6,249	5,995	4,691	75%	
ながさき森林づくり担い手対策事業		12,661	4,220	13,371	4,457	106%	
計		443,328	221,430	445,346	229,173		
ながさき森林環境 保全事業 (森林環境税)	未整備森林緊急整備	-	518	-			
	林内路網緊急整備	-	9,933	-			
	小計		10,451	-	0		
合計		443,328	231,881		229,173		

治山・林道事業関係

(単位：千円)

事業名		R3最終		R4当初		前年度比(%)	備 考	
		事業費	補助金	事業費	補助金	補助金		
林道事業	交付金	林道開設	7,108	3,850	20,000	11,000	286%	
		林道改良	27,354	9,600	46,000	18,400	192%	
		林道舗装					0%	
		林道点検診断・保全整備	3,135	1,486			0%	
		美しい森林づくり	8,278	3,900	7,800	3,900	100%	
	県単	ながさき森林づくり林道整備	1,114	371	1,126	375	101%	
	林道災害復旧	5,390	4,931	41,338	38,372		R4へ繰越	
計		52,379	24,138	116,264	72,047			
治山事業	事業助	復旧治山	51,805		53,191		103%	R3=R2繰R3支出額 R4=R3繰+R4
		山地災害重点地域総合対策	71,549		16,999		24%	R3=R3支出額 R4=R3繰+R4
		緊急機能強化・老朽化対策	4,755				0%	R3=R3支出額
		緊急予防治山	115,000		230,000		200%	R3=R2繰R3支出額 R4=R3繰+R4
		地すべり防止	559,078		300,000		54%	R3=R3支出額 R4=R3繰+R4
		海岸防災林造成	19,999		145,000		725%	R3=R3支出額 R4=R3繰+R4
		保安林整備					0%	
	交付金	保育	2,550		14,400		565%	R3=R3支出額 R4=R3繰+R4
		予防治山	0		20,000			R4=R4
		林地荒廃	94,636		263,002		278%	R3=R3支出額 R4=R3繰+R4
		機能強化・老朽化対策	60,464		121,066		200%	R3=R3支出額 R4=R3繰+R4
		山地災害総合減災対策治山					0%	
		効果促進	121,178		69,822		58%	R3=R3支出額 R4=R3繰
		治山調査(国庫委託)					0%	
	災害	林地崩壊防止		45,712			0%	R1繰
		災害関連緊急治山	271,396		68,170		25%	R3=R2繰+事故繰支出額 R4=R2事故繰
		災害関連緊急地すべり防止			87,048			R4=R3繰
	県単独事業	県単独治山	245		2,600		1060%	R3=R3繰
		自然災害防止(県営)	68,799		30,000		44%	R3=R2繰+R3 R4当初
		自然災害防止(補助費)		2,152		1,071	0%	R3=R2繰 R4=R3繰
山地小規模地すべり		3,496		16,504		472%	R3=R3当初 R4=R3繰	
防災の森林づくり		1,000				0%	R3=R3当初	
計		1,445,950	47,864	1,437,802	1,071	99%		
ながさき森林環境保全事業(森林環境税)	環境保全林緊急整備(里山林整備)	40,553					R4事業は現在未定	
	計	40,553						
合 計		1,538,881	72,002	1,554,066	73,118			

※R3実績は年度内支出額(R1・2繰越分の支出額を含む) R4は、繰越額とR4当初(ゼロ含む)

※R4への繰越額は、作成時点で精算額が確定している分はR3年度内の差額、精算額が未定は繰越額としている。

7 - 4 主要事業の概要

森林整備（造林補助）事業

令和5年9月現在

(単位：植栽・下刈・間伐等 ha、作業路m、衛生伐㎡)

市町村名	事業主体	造林	樹下植栽	下刈	枝打	保育間伐	間伐	更新伐	作業道	改良	衛生伐	合板・製材生産性強化対策 林業成長化産業総合対策				花粉発生源対策	
												間伐	森林作業道	林業専用道	衛生伐	植替	作業道
佐世保市	佐世保市																
	長崎北部森林組合			3.00		2.00	50.50		7,350			9.32	1,400			3.00	
	林業公社						71.13		3,400								
	長崎県																
	計			3.00		2.00	121.63		10,750			9.32	1,400			3.00	
平戸市	平戸市																
	平戸市森林組合			0.86			15.00		1,500								
	長崎北部森林組合																
	林業公社						59.06		3,750								
	長崎県											4.93	1,100				
計			0.86			74.06		5,250			4.93	1,100					
松浦市	松浦市						8.22				15						
	長崎北部森林組合					2.51	21.63		3,243								
	林業公社						29.04										
	長崎県																
計					2.51	58.89		3,243		15							
小値賀町	小値賀町									300							
佐々町	佐々町																
	長崎北部森林組合						5.00		750								
	林業公社						23.07		450								
計						28.07		1,200									
合計	市町村						8.22				315						
	森林組合			3.86		4.51	92.13		12,843			9.32	1,400			3.00	
	林業公社						182.30		7,600								
	長崎県											4.93	1,100				
	総計			3.86		4.51	282.65		20,443		315	14.25	2,500			3.00	

治山・地すべり事業

事業区分		地区数	市 町 名 ・ 箇 所 名				
			佐世保市	平戸市	松浦市	小値賀町	佐々町
本 土	復旧治山	1	防ノ久				
	地すべり防止	5	大瀬		坂野 石倉 雇尾		川内谷
	山地災害重点地域総合対策	2		県北北部 (宮ノ浦)	県北北部 (戸尺石)		
	緊急機能強化・老朽化対策	1			原福連		
	緊急予防治山	2	赤坂				古川
	保 育	1	平山				
	予防治山	1	町畑				
	効果促進	2	県北北部 (佐世保・佐々)				県北北部 (佐世保・佐々)
	地域防災対策総合治山						
	治山施設機能強化	4	瀬戸越 皆瀬 上野原	宮ノ浦			
	林地荒廃防止	3	防ノ久	納屋ノ下 白石			
小計(地区数)	22	10	4	5		3	
離 島	保 育	1				小値賀	
	予防治山						
	海岸防災林造成	1				小値賀	
	効果促進						
	小計(地区数)	2				2	
計(地区数)	24	10	4	5	2	3	
災 害	林地崩壊防止	1	下歌ヶ浦				
	災害関連緊急治山	2		白石	黒島		
	災害関連緊急地すべり防止	1			原福連		
計(地区数)	4	1	1	2			
県 単	県単独治山	2		迎			川内谷
	自然災害防止(県営)	5	乱橋 猪調		納屋ノ下 生向 白石		
	自然災害防止(補助営)	3		前岳 轟 防ノ前			
	山地小規模地すべり	1			長野		
	防災の森林づくり	1		平戸(飯良)			
計(地区数)	12	2	5	4		1	
合計(地区数)	40	13	10	11	2	4	

※県単事業については、R4.4月末現在決定箇所のみ記載。

7 - 5 令和4年度事業実績

森林整備事業

(単位 :植栽・下刈・間伐等 ha、作業路m、衛生伐㎡)

市町村名	事業主体	造林	樹下植栽	下刈	保育間伐	間伐	作業道	林業 専用道	衛生伐	更新伐
佐世保市	佐世保市									
	長崎北部森林組合				6.05	44.89	7,961			
	林業公社					34.00	1,958			
	長崎県									
	計				6.05	78.89	9,919			
平戸市	平戸市							230	175.00	
	平戸市森林組合			0.86		7.08				
	長崎北部森林組合				4.06					
	林業公社					49.32	5,041			
	長崎県					9.12	1,121			
計			0.86	4.06	65.52	6,162	230	175.00		
松浦市	松浦市					5.78				
	長崎北部森林組合					17.75	2,477			
	林業公社					32.22	769			
	長崎県									
計					55.75	3,246				
小値賀町	小値賀町							92.17	4.60	
佐々町	佐々町									
	長崎北部森林組合				0.90	14.97	943			
	林業公社					38.90	824			
計				0.90	53.87	1,767				
合計	市町村					5.78		230	267.17	4.60
	森林組合			0.86	11.01	84.69	11,381			
	林業公社					154.44	8,592			
	長崎県					9.12	1,121			
総計			0.86	11.01	254.03	21,094	230	267.17	4.60	

該当事業（造林補助事業+ 合板・製材生産性強化対策事業+ 林業成長化産業総合対策事業）

更新伐（松くい虫関連）

-1 令和3年度治山・地すべり事業実績

事業細目	計	本工事付帯 工事費	測量及び 試験費	補償費	事業費 (補助金)	箇所数	備考
内 地	復旧治山	51,804,500	51,804,500			1	
	山地災害重点地域総合対策	71,549,400	71,549,400			2	
	緊急機能強化・老朽化対策	4,755,300	4,755,300			1	
	緊急予防治山	114,999,500	114,999,500			2	
	地すべり防止	559,077,699	484,565,900	74,319,300	192,499	5	R4へ繰越
	海岸防災林造成						
	保安林改良						
	保育					1	R4へ繰越
	予防治山						
	地域防災対策総合治山						
	効果促進	121,178,200		121,178,200		2	R4へ繰越
	機能強化老朽化対策	60,463,858	32,173,900	28,275,500	14,458	4	R4へ繰越
	林地荒廃防止	94,636,000	79,385,000	15,251,000		3	R4へ事故繰越
	小計	1,078,464,457	839,233,500	239,024,000	206,957	21	
離 島	復旧治山						
	海岸防災林造成	19,999,100	19,999,100			1	R4へ繰越
	保安林改良						
	保育	2,549,800	2,549,800			1	
	効果促進						
小計	22,548,900	22,548,900			2		
一般公共計	1,101,013,357	861,782,400	239,024,000	206,957	23		
治山事業調査(国庫委託)							
計							
災害関連緊急治山	271,395,600	235,540,000	35,855,600			2	R4へ事故繰越
災害関連緊急地すべり防止						1	R4へ繰越
林地崩壊防止				45,711,900		1	R3へ繰越
計	271,395,600	235,540,000	35,855,600	45,711,900		4	R1事故繰分
林地荒廃防止施設災害復旧(負担法)							
林地荒廃防止施設災害復旧(暫定法)							
計							
公共計	1,372,408,957	1,097,322,400	274,879,600	206,957	45,711,900	27	
県 単 身	県単独治山	245,300	245,300			2	R4へ繰越
	自然災害防止(県営)	68,799,491	62,441,500	5,921,300	436,691	5	R4へ繰越
	自然災害防止(補助営)				2,152,000	3	R4へ繰越
	山地小規模地すべり	3,495,900	2,000,000	14,504,100		1	R4へ繰越
	防災の森林づくり	999,900	999,900			1	
県単計	73,540,591	65,686,700	20,425,400	436,691	2,152,000	12	
合計	1,445,949,548	1,163,009,100	295,305,000	643,648	47,863,900	39	

-2 令和3年度ながさき森林環境保全事業実績

事業細目	計	本工事付帯 工事費	測量及び 試験費	補償費	事業費 (補助金)	箇所数	備考
環境保全林緊急整備 (里山林整備)	40,552,600	40,552,600				5	
計	40,552,600	40,552,600				5	

家 畜 衛 生

8 . 家畜衛生

8 - 1 基本方針

韓国をはじめ近隣諸国においては、アフリカ豚熱や口蹄疫の発生が継続しており、国内への侵入リスクが高い状況にあります。

また、国内において、渡り鳥シーズンにあわせ毎年発生がみられている高病原性鳥インフルエンザや発生が継続している豚熱に加え、ヨーネ病、牛伝染性リンパ腫などの発生や慢性疾病の常在化による生産性の低下もみられます。

このような中、家畜保健衛生所は地域における家畜衛生の中核的機関として、家畜を守り、生産性向上と安全な畜産物の供給を図ることにより農家の経営安定に努めます。

8 - 2 主要施策

家畜伝染病（口蹄疫、豚熱、高病原性鳥インフルエンザ）防疫対策

特定家畜伝染病防疫指針に基づき、病原体の侵入防止対策、早期発見・早期通報、迅速な初動防疫の3点を基本として家畜の飼養農家に立ち入り、飼養衛生管理基準の遵守指導に加えて令和3年度からは長崎県飼養衛生管理指導等計画に基づき、関係機関との協働体制を構築して指導を強化することで発生予防対策の徹底を図るとともに、万一の発生に備え被害を最小限に抑えるため、関係機関と連携した初動防疫体制の強化に努めます。

生産性向上対策の強化

繁殖障害による分娩間隔の延長、飼養規模の拡大等を背景とした子牛の呼吸器病や下痢症をはじめとした慢性疾病の発生が生産性を阻害する大きな要因となっていることから、病性鑑定による原因究明や農家への飼養環境及び管理の改善指導を行い、生産性の向上を図ります。

安全な畜産物の生産

医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律に基づく動物用医薬品の適正流通・適正使用や、飼料の安全性の確保及び品質の改善に関する法律等に基づく飼料の適正給与について指導を実施し、安全な畜産物の生産を図ります。

畜産の振興

肉用牛改良事業を推進するとともに、養豚振興計画など各計画・方針に基づき畜産の健全な振興を図ります。

その他

獣医師法、獣医療法、家畜改良増殖法などの法律等を生産者や獣医師、家畜人工授精師、関係団体等に周知するとともに、指導を強化することにより畜産や家畜衛生、獣医療の健全な発展を図ります。

8 - 3 令和4年度の主な活動

家畜伝染病防疫対策

1 高病原性鳥インフルエンザ関係

- ・令和4年4月に防疫作業内容周知のための県職員勉強会、9月には防疫サポート業務や消毒ポイント業務作業確認のための市町職員勉強会、本病発生時の連絡体系、動員体系確認のための机上演習、10月には防疫作業の経験、理解のための実地演習、埋却作業確認のための建設業協会研修会を開催し、防疫作業への理解、醸成を図っています。
- ・長崎県鳥インフルエンザ防疫対応マニュアルのリスクレベルに応じて、各種対策会議を開催し、発生予防やまん延防止対策について関係機関で情報の共有を図りました。
- ・令和4年12月22日、佐世保市の採卵鶏農場（約27千羽飼養）において本県で初めての高病原性鳥インフルエンザが発生しました。関係機関と連携し、防疫作業開始から約20時間で殺処分終了。その後、埋却作業、農場の清掃・消毒作業等を行い、概ね3日間で発生農場の防疫措置を完了しま

した。

- ・農場の防疫作業や消毒ポイント作業を合わせた総動員者数は、延べ 1,454 名（県：1,142 名、市町：224 名、団体等：88 名）で、多くの関係機関の協力を得て、防疫作業を円滑に実施することが出来ました。



殺処分作業



埋却作業

2 口蹄疫関係

- ・近隣諸国での発生を受け、随時、情報の発信（情報誌、リーフレット等）を行いました。
- ・令和 4 年 1 1 月、佐世保市世知原町において、消毒ポイント設置予定地で設営と運営の演習（実地）を実施、給水設備がない場合を想定し、市による水の搬送から給水までの手配作業も行いました。



消毒ポイント作業説明



消毒ポイント作業

3 豚熱関係

- ・平成 30 年 9 月、岐阜県において国内で 26 年ぶりに発生して以降、国内での発生の都度、農家及び関係機関へメールや F A X 等で情報を提供し、注意喚起しました。

また、発生には野生いのししが関与しており、いのししの感染地域拡大とともに九州への侵入リスクは更に高まっていることから、野生いのししの豚熱検査を強化するとともに農場出入り時の車両の消毒等交差汚染対策の徹底を指導しています。

生産性向上対策

- ・ 肉用牛繁殖農家の繁殖検診、栄養管理、子牛の疾病対策の巡回指導を行っています。
- ・ 肉用牛肥育においてビタミン管理を中心に疾病対策、健康診断を行っています。
- ・ 酪農における繁殖検診、牛群の健康診断を行っています。
- ・ 養豚一貫経営におけるステージ別検査を行い、慢性疾病対策を講じています。



肉用牛繁殖検診



飼養衛生管理基準の遵守徹底

家畜を飼養している全農家を対象に、飼養衛生管理基準の遵守徹底についての立入指導に加えて、令和3年度からは長崎県飼養衛生管理指導等計画に基づき、関係機関との協働体制を構築して指導を強化しています。衛生管理区域や畜舎出入口での消毒、野生動物侵入防止対策、口蹄疫等家畜伝染病の特定症状の理解や早期通報の徹底等の確認を行っています。

牛のブルセラ症及び結核の全国的清浄性維持サーベイランス

ブルセラ症と結核については、近年、全国的な発生もなく、清浄国宣言が可能と考えられるレベルに達したため、平成30年度から3年間、全国的清浄性確認サーベイランスが実施されました。3年間の間に、全国約3,000戸の農場を検査する予定で、県北家畜保健衛生所管内では、45農場を対象に462頭の検査を実施し、全頭陰性でした。令和3年度からは「牛のブルセラ症及び結核の清浄性維持サーベイランス実施要領」に基づき実施し、令和4年度は2農場を対象に7頭の検査を行い、全頭陰性であることを確認しています。

死亡牛BSE（牛海綿状脳症）検査成績（全例陰性）> （単位：頭）

		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
県北管内	肉用牛	136	116	65	82	104	95
	乳用牛	72	77	21	27	33	35
	計	208	193	86	109	137	140
県内	肉用牛	423	413	354	339	338	351
	乳用牛	351	323	123	119	127	129
	計	774	736	477	458	465	480

検査対象牛月齢は平成27年度から生後48か月齢以上、平成31年度から生後96か月例以上に変更

病性鑑定実施状況（令和4年度）

病性鑑定実施状況（令和4年度）

畜種	件数	検体数	主な診断・検査名
乳用牛	15	53	牛伝染性リンパ腫検査、血液生化学検査、乳房炎検査（黄色ブドウ球菌、レンサ球菌等）等
肉用牛	77	225	牛ロタウイルス病・ <i>Citrobacter freundii</i> 感染症、牛大腸菌症、牛マイコプラズマ肺炎、牛マイコプラズマ肺炎・牛パスツレラ症、アスペルギルス症・牛大腸菌症・子牛虚弱症候群、 <i>Trueperella pyogenes</i> 及び真菌が関与した肺炎・子牛虚弱症候群、 <i>Klebsiella pneumoniae</i> による腎盂腎炎、牛コクシジウム病、脂肪壊死症、牛伝染性リンパ腫検査、血液生化学検査、肝蛭検査等
豚	1	30	豚サーコウイルス関連疾病
鶏	7	109	鶏大腸菌症、鳥インフルエンザ簡易検査、農場環境検査等
めん羊・山羊	10	10	伝達性海綿状脳症（TSE）検査等
馬	2	6	寄生虫検査、血液検査
みつばち	2	15	アカリダニ症



長崎県北振興局農林部

【農業企画課・南部地域普及課・北部地域普及課】

〒859-6325 佐世保市吉井町大渡 80
TEL:0956-41-2033

【衛生課・防疫課】

〒858-0911 佐世保市竹辺町 92
TEL:0956-48-3831

【土地改良課・林業課・森林土木課】

〒857-8502 佐世保市木場田町 3-25
TEL:0956-23-4211